

総合計画の位置付け	第4章-基本施策1-施策1(学力向上・学習内容の充実に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	872	教科書指導書購入事業	
担当所属	学務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の改訂年度に、小学校または中学校の教師用教科書及び指導書を購入します。 学級増等に伴う小中学校のニーズに応じて教師用教科書を購入します。 児童生徒の学びの充実や障害等による学習上の困難の低減に資するよう、教師用デジタル教科書(教材)を購入します。
事業の目的	小中学校で、授業を実施できるように教師用の教科書及び指導書を用意します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 教師用教科書を使用して、各小中学校で授業を実施します。 指導書を活用して教材研究を行い、授業内容を充実させ、学習を効果的に展開することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	241	小中学校の学級増分及び少人数指導分の教師用教科書を購入します。 児童生徒の学びの充実や障害等による学習上の困難の低減に資するよう、教師用デジタル教科書(教材)を購入します。
令和05年度	241	小中学校の学級増分及び少人数指導分の教師用教科書を購入します。 児童生徒の学びの充実や障害等による学習上の困難の低減に資するよう、教師用デジタル教科書(教材)を購入します。
令和06年度	40,787	令和6年度に小学校の教科書が改訂されることに伴い、小学校教師用教科書及び指導書を購入します。 小中学校の学級増分及び少人数指導分の教師用教科書を購入します。 児童生徒の学びの充実や障害等による学習上の困難の低減に資するよう、教師用デジタル教科書(教材)を購入します。
合計	41,269	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
教科書・指導書のニーズを把握した学校数	34校	34校	34校
教科書・指導書を配当した学校数	34校	34校	34校
教師用教科書を使用して授業を行った学校数	34校	34校	34校
指導書を使用して授業を行った学校数	34校	34校	34校

総合計画の位置付け	第4章-基本施策1-施策1(学力向上・学習内容の充実に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 / 臨時経費		
事業名	207	教育指導書等改訂分作成事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市についてまとめた社会科副読本を作成し、小学校3年生に配布し、社会科において地域を学ぶ学習を行います。
事業の目的	佐倉市や千葉県に関する資料をまとめた副読本を作成し、授業で活用することにより地域学習における興味・関心を高めるとともに、知識を深めることを目的とします。
事業の効果	児童の佐倉市や千葉県についての関心が高まり、地域の学習が深められることにより、これからの社会を生きるための基礎・基本を確実に身に付けた児童を育成することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	0	(社会科副読本改訂編集の実施予定はありません。)
令和05年度	144	社会科副読本作成委員会を開催し、副読本「わたしたちの佐倉市3,4年生版」を作成します。
令和06年度	0	(社会科副読本改訂編集の実施予定はありません。)
合計	144	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
社会科副読本印刷数	3年児童数+学校数	3年児童数+学校数	3年児童数+学校数
社会科副読本作成委員の出席者数	-	9人	-
社会科副読本の授業で活用している学校数	23校	23校	23校
社会科現地学習の事前学習で社会科副読本を活用している学校数	23校	23校	23校
佐倉の歴史や自然に興味があると回答する児童生徒の割合	70%	70%	70%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策1-施策1(学力向上・学習内容の充実に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	309	教職員研修事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の資質、指導力の向上をめざし、市教育委員会が主催する研修を行います。 ・校内研修会における授業研究や実技研修等に講師を派遣します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員自らが教職への情熱や使命感をもち、新しい教育情報を捉えて、常に研究と修養に励む機会とします。 ・研修を通して、知識・技能を習得し、思考・判断その他の人格的要素を研鑽し、職務を適正かつ能率的に遂行する能力を養います。 ・校外研修会への指導主事等の派遣を通し、更なる資質や指導力の向上を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の質を高めることにより、変化の激しい社会を担う児童生徒に必要な「生きる力」を育成することにつながります。 ・教員の授業力を向上させ授業改善に努め、児童生徒に基礎的な知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力の育成、学習意欲の向上等、新学習指導要領の目指す確かな学力を育成します。 ・学校教育活動の充実が図られ各学校の教育改革につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	4,234	教職員の資質、指導力の向上を目指し、夏季研修会等、市教育委員会が主催する研修会を行い、校内における授業研究会や実技研修会等に講師を派遣します。
令和05年度	4,234	教職員の資質、指導力の向上を目指し、夏季研修会等、市教育委員会が主催する研修会を行い、校内における授業研究会や実技研修会等に講師を派遣します。
令和06年度	4,234	教職員の資質、指導力の向上を目指し、夏季研修会等、市教育委員会が主催する研修会を行い、校内における授業研究会や実技研修会等に講師を派遣します。
合計	12,702	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
佐倉市教育委員会主催研修の参加者数	2,000人	2,000人	2,000人
講師招聘による校内授業研修会を実施した学校数	34校	34校	34校
授業公開の実施学校数	34校	34校	34校
参加者の主観的研修評価	4.5点	4.5点	4.5点
教職員の研修会及び研究大会等の参加率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策1-施策1(学力向上・学習内容の充実に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	513	教育課題研究事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市の教育課題や自校の教育課題に関する研究、指導方法の改善の研究及び教職員の指導技術の向上を目指すための研究等を行います。 ・研究指定校や研究モデル校が公開研究会を開催し、その研究成果を市内外に広めます。 ・児童生徒や市民が最先端の科学に接する「楽しい科学教室」を開催します。 ・学校教育表彰を実施し、児童生徒、教職員、市民の意欲の向上を図ります。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の推進により、教職員の資質向上と専門性を高め、学力向上及び心身共に健康な児童生徒を育成します。 ・教職員が研修を通して授業改善・指導力の向上に意欲的に取り組み、児童生徒の人生を拓く確かな学力の育成を目指します。 ・「楽しい科学教室」により、科学の面白さと、科学に対する興味や関心を高めます。 ・学校教育表彰により社会で活躍する人材の育成を目指します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・研究学校の推進や公開研究会の開催により、佐倉市全体へ研究の成果が広がります。 ・研究モデル校指定により、各学校の実態や特色を生かした研究を推進・発展につながります。 ・「楽しい科学教室」の継続開催により、科学技術・理科教育の振興が図られます。 ・学校教育表彰の受賞による意欲の向上が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	4,953	<ul style="list-style-type: none"> ・研究指定校や研究モデル校を指定し、小中学校教育課程の効果的な展開、学校指導の内容や指導方法の改善等を図ります。 ・小中学校で公開研究会を開催します。 ・科学への関心を高める「楽しい科学教室」を開催します。 ・児童生徒や教職員、学校支援者の活躍や功績を讃え、佐倉市学校教育表彰式を開催します。 ・学校運営委員会を開催し地域の力を生かす教育を推進します。
令和05年度	4,953	<ul style="list-style-type: none"> ・研究指定校や研究モデル校を指定し、小中学校教育課程の効果的な展開、学校指導の内容や指導方法の改善等を図ります。 ・小中学校で公開研究会を開催します。 ・科学への関心を高める「楽しい科学教室」を開催します。 ・児童生徒や教職員、学校支援者の活躍や功績を讃え、佐倉市学校教育表彰式を開催します。 ・学校運営委員会を開催し地域の力を生かす教育を推進します。
令和06年度	4,953	<ul style="list-style-type: none"> ・研究指定校や研究モデル校を指定し、小中学校教育課程の効果的な展開、学校指導の内容や指導方法の改善等を図ります。 ・小中学校で公開研究会を開催します。 ・科学への関心を高める「楽しい科学教室」を開催します。 ・児童生徒や教職員、学校支援者の活躍や功績を讃え、佐倉市学校教育表彰式を開催します。 ・学校運営委員会を開催し地域の力を生かす教育を推進します。
合計	14,859	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
佐倉市研究指定校及び研究モデル校数	34校	34校	34校
公開研究会の開催校数	34校	34校	34校
研究刊行物・報告書等の作成校数	34校	34校	34校
「楽しい科学教室」の参加者数	400人	400人	400人
公開研究会に教職員が参加した学校数	34校	34校	34校
研究刊行物・報告書等の活用校数	34校	34校	34校

総合計画の位置付け	第4章-基本施策1-施策1(学力向上・学習内容の充実に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	616	英語・外国語活動推進事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各中学校に1人、英語指導助手を配置し、英会話指導、国際理解推進を行います。 ・小学校にも派遣し、外国語活動を中心にネイティブな英語に慣れ親しむとともに、国際理解教育を行います。 ・小中学校の教員の英語の指導力の向上を目指した研修を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・国際化の進展により、国際理解教育・英語教育の重要性が増している中、外国語指導助手を授業などで活用することにより、より実践的なコミュニケーション能力の育成や国際理解を深めます。 ・日本人教諭の指導力と語学力を磨くための講師としての役割も果たします。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校での英語科の習熟度別・課題別学習の推進が図られます。 ・小学校での外国語活動、国際理解教育の推進、コミュニケーション能力の育成が図られます。 ・小中学校の教員の英語の指導力が向上します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	105,187	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTを任用し、小中学校へ派遣します。 ・小中学校の教員の英語の指導力の向上を目指した研修を行います。
令和05年度	105,187	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTを任用し、小中学校へ派遣します。 ・小中学校の教員の英語の指導力の向上を目指した研修を行います。
令和06年度	105,187	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTを任用し、小中学校へ派遣します。 ・小中学校の教員の英語の指導力の向上を目指した研修を行います。
合計	315,561	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
A L T の 配 置 人 数	21人	21人	21人
A L T 研 修 会 の 実 施 回 数	5回	5回	5回
夏季小中学校教員の英語の指導力向上研修の開催日数	2回	2回	2回
学 校 に よ る A L T 評 価	3回	3回	3回
A L T に よ る 年 間 授 業 時 間 数	700時間	700時間	700時間
児童生徒1人あたりが7年間にALTから受ける授業時間数	245時間	245時間	245時間
夏休み英語教室の参加児童数	80人	80人	80人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策1-施策1(学力向上・学習内容の充実に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	617	日本語適応指導事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	帰国子女や外国人児童生徒の指導方法充実のため、学校に月4回程度、外国語の話せる日本語適応指導員を派遣します。
事業の目的	日本語指導が必要な児童生徒等の増加等を踏まえ、これらの児童生徒に対し適応指導・日本語指導を行うとともに、関係機関と連携し、受入体制を整備するなど、学校全体できめ細かな対応を図ることが重要です。本事業では、日本語指導が必要な児童生徒の学校生活への適応を図るとともに、外国における生活経験を生かしながら適切な指導を行い、日本語の習得や教科指導、不適応の問題などに対応することを目的とします。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導・生活指導の円滑化が図られるとともに、教育相談の効果が向上します。 ・日本語を理解できない保護者の学校理解にも役立ちます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	4,600	帰国子女や外国人児童生徒の指導方法充実のため、学校に外国語の話せる日本語適応指導員を派遣します。
令和05年度	3,800	帰国子女や外国人児童生徒の指導方法充実のため、学校に外国語の話せる日本語適応指導員を派遣します。
令和06年度	3,800	帰国子女や外国人児童生徒の指導方法充実のため、学校に外国語の話せる日本語適応指導員を派遣します。
合計	12,200	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
依頼に応じて派遣した指導員数	20人	20人	20人
日本語適応指導事業を実施した学校数	実施が必要な学校数	実施が必要な学校数	実施が必要な学校数
日本語適応指導を受けた児童生徒数	実施が必要な児童生徒数	実施が必要な児童生徒数	実施が必要な児童生徒数
日本語適応の実施回数	920回	760回	760回
成果報告の割合	100%	100%	100%
本事業により日本語を習得することができた児童生徒の割合	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策1-施策1(学力向上・学習内容の充実に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	9557	教育指導書等作成事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市についての学習の理解をより深めるために作成した社会科副読本を小学校3、4年生に配付し、社会科において地域を学ぶ学習を行います。
事業の目的	これからの社会を生きぬく児童生徒を育成するためには、社会を生きるための基礎・基本を確実に身に付けることが大切であり、小学校3、4年生の社会科においては、地域を学ぶことがその点において、重要な学習となります。そこで、佐倉市や千葉県に関する資料をまとめた副読本を授業で活用することにより地域学習における興味・関心を高めるとともに、知識を深めることができるようにしたいと考えます。
事業の効果	副読本により、児童の佐倉市、千葉県についての興味・関心が高まり、地域の学習が深まります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	795	社会科副読本を小学校3、4年生全児童に配付し、社会科において地域学習を行います。
令和05年度	795	社会科副読本を小学校3、4年生全児童に配付し、社会科において地域学習を行います。
令和06年度	795	社会科副読本を小学校3、4年生全児童に配付し、社会科において地域学習を行います。
合計	2,385	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
社会科副読本を活用している学校数	23校	23校	23校
社会科副読本の活用を年間指導計画に位置づけている学校数	23校	23校	23校
掲載施設の見学を実施している学校数	23校	23校	23校
社会科現地学習の事前・事後学習で社会科副読本を活用している学校数	23校	23校	23校
社会科副読本印刷数の割合	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策1-施策1(学力向上・学習内容の充実に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	9716	理科教育推進事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の理科教育の充実のために理科教育推進支援員を佐倉市で新たに雇用し小学校に配置します。 ・同一校に2年連続して配置し、校内における理科教育の推進に寄与します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の理科学習に対する興味や関心を高め、実験や観察等の学習活動が十分に展開できるよう理科室等の整備を一層推進します。 ・学校の理科教育の充実を図り小学校における理科教育活動を支援します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・理科授業の内容の充実を図ることができます。 ・観察、実験の充実により、理科好きな児童の割合が増え、科学に対する理解を図ることができます。 ・理科支援員配置による教員の指導力(資質)向上を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	390	理科支援員を1名雇用し2小学校に配置します。
令和05年度	390	理科支援員を1名雇用し2小学校に配置します。
令和06年度	390	理科支援員を1名雇用し2小学校に配置します。
合計	1,170	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
観察・実験を重視する教員の割合	100%	100%	100%
理科授業が好きな児童の割合	85%	85%	85%

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策1(学力向上・学習内容の充実に取り組みます)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-1項-4目 / 臨時経費		
事業名	7381	学習状況調査事業		
担当所属		教育センター	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の学習指導要領に基づく、国語、算数・数学、理科、英語の基礎的な学力の一部について、教育センターで作成した調査問題を通して調査を実施します。 ・国語、算数・数学の知識及び技能を活用する力について、教育センターで作成した調査問題を通して調査を実施します。 ・児童生徒の学習に対する意識や生活習慣等についての意識調査を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校に通う児童生徒の国語、算数・数学、理科、英語の基礎的な学力の一部と、国語、算数・数学の知識及び技能を活用する力について現状を把握し、授業改善を図り、学力の向上をめざします。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・調査結果及びその分析をセンター報告会、報告書、校内研修会等を通じて学校にフィードバックすることにより、学習指導の改善に寄与できます。さらに、基礎学力向上のために、補習用プリントを作成し、各小中学校で補習や家庭学習の教材として活用しています。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	746	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査作成委員会を年間4回開催し、調査問題を作成します。 ・市内小中学校に通う児童生徒に調査を行います。 ・調査結果を集計・分析して、報告書を作成し、各小中学校に配付します。
令和05年度	746	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査作成委員会を年間4回開催し、調査問題を作成します。 ・市内小中学校に通う児童生徒に調査を行います。 ・調査結果を集計・分析して、報告書を作成し、各小中学校に配付します。
令和06年度	746	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査作成委員会を年間4回開催し、調査問題を作成します。 ・市内小中学校に通う児童生徒に調査を行います。 ・調査結果を集計・分析して、報告書を作成し、各小中学校に配付します。
合計	2,238	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
教育課題調査・報告件数	3件	3件	3件
学習状況調査の調査問題作成のための委員会開催回数	4回	4回	4回
調査正答率(小1～6基礎学力)	90%	90%	90%
調査正答率(中1～中3基礎学力)	90%	90%	90%
調査正答率(小5・6活用力)	70%	70%	70%
調査正答率(中1～3活用力)	70%	70%	70%
調査正答率(小3～中3理)	80%	80%	80%
調査正答率(小5～中3英)	80%	80%	80%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策1-施策2(豊かな人間性を育む教育に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-1目 / 経常経費		
事業名	209	学校体育振興事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の体力向上にむけて、佐倉市文化祭小中体育大会を企画運営します。 ・教員の指導力と資質の向上を図るため、実情や課題にあった実技研修を実施します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市文化祭小中体育大会を通して児童生徒の体力向上を図ります。 ・実技研修を通して教員の指導力、資質の向上に努めます。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校で年間を通して小中体育大会の練習に取り組むことにより、児童生徒の体力向上に寄与します。 ・実技研修会で、学習指導要領に則った内容を意図的、計画的に実施することにより、教員の指導力向上につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	5,674	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市文化祭小中体育大会を実施します。 ・佐倉市体力優良証の交付をします。 ・児童生徒選手派遣事業を実施します。
令和05年度	5,674	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市文化祭小中体育大会を実施します。 ・佐倉市体力優良証の交付をします。 ・児童生徒選手派遣事業を実施します。
令和06年度	5,674	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市文化祭小中体育大会を実施します。 ・佐倉市体力優良証の交付をします。 ・児童生徒選手派遣事業を実施します。
合計	17,022	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
文化祭小中体育大会に参加しているクラスの割合	100%	100%	100%
文化祭小中体育大会に参加している児童生徒数	2,350人	2,350人	2,350人
小学校6年生の優勝タイム	55秒	55秒	55秒
小1～4年体力優良証及び小5・6年、中1～3年新体力テストA判定を受けた児童生徒の割合	30%	30%	30%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策1-施策2(豊かな人間性を育む教育に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	310	社会人活用推進事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	地域資源を積極的に活用し学習効果を高めるため、専門的な知識・技能を有する地域の社会人を講師とした授業を各学校で実施します。
事業の目的	社会人との交流を深め、心豊かな児童生徒の育成や地域に開かれた学校作りを推進します。
事業の効果	稲作りや野菜作りなどの体験学習を行ったり、地域の文化に触れたり、戦争体験を聞いたりするなど、貴重な学習活動を推進することができるとともに、地域の教育力を向上させることができます。さらに部活動指導などを通して生徒の技能を高めることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	750	地域の社会人を講師とした授業を各学校で実施します。
令和05年度	750	地域の社会人を講師とした授業を各学校で実施します。
令和06年度	750	地域の社会人を講師とした授業を各学校で実施します。
合計	2,250	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
社会人活用講師人数	675人	675人	675人
社会人を活用した授業を位置づけている学校数	32校	32校	32校
年間社会人活用授業回数	必要な回数実施	必要な回数実施	必要な回数実施

総合計画の位置付け	第4章-基本施策1-施策2(豊かな人間性を育む教育に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	756	児童生徒等校外活動事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	児童生徒が学校を離れ、他校の児童生徒と交流をしたり、自然に親しませたり、佐倉市内の諸施設を見学したりする活動により、環境教育、国際理解教育、情操教育、科学技術教育等の各分野をより深く学習したりする活動の支援を行います。
事業の目的	児童生徒が体験的な学習を行うことにより、主体的に学習に取り組む能力を身に付け、学ぶことの楽しさや成就感を味わわせます。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 児童が市内の施設を見学することにより、佐倉市の特色の理解を深め、郷土を愛する気持ちが育ちます。 事前学習や事後学習で体験的な学習の内容を深めることで、社会科、道徳科、総合的な学習の時間、特別活動等の授業が充実します。 豊かな心を育み、学習意欲が向上し、郷土で活躍できる人材の輩出につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	5,441	児童生徒が学校を離れ、他校の児童生徒と交流をしたり、自然に親しませたり、佐倉市内の諸施設を見学したりする活動により、環境教育、国際理解教育、情操教育、科学技術教育等の各分野をより深く学習したりする活動の支援を行います。
令和05年度	5,441	児童生徒が学校を離れ、他校の児童生徒と交流をしたり、自然に親しませたり、佐倉市内の諸施設を見学したりする活動により、環境教育、国際理解教育、情操教育、科学技術教育等の各分野をより深く学習したりする活動の支援を行います。
令和06年度	5,441	児童生徒が学校を離れ、他校の児童生徒と交流をしたり、自然に親しませたり、佐倉市内の諸施設を見学したりする活動により、環境教育、国際理解教育、情操教育、科学技術教育等の各分野をより深く学習したりする活動の支援を行います。
合計	16,323	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
部会音楽会に参加する学校数	34校	34校	34校
小学校社会科現地学習を実施する小学校数	23校	23校	23校
みどりの少年団参加校数	17校	17校	17校
草ぶえの丘を利用した児童生徒等の数	1,500人	1,500人	1,500人
幼小中図画書写作品展参観者数	10,000人	10,000人	10,000人
佐倉少年少女発明クラブの参加者数	20人	20人	20人

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策2(豊かな人間性を育む教育に取り組みます)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 経常経費	
事業名	876	佐倉学推進事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉学副読本を佐倉学通史及び自然環境資料として児童生徒に配付し、全小中学校で活用することにより、児童生徒に豊かな感性と人格を育て、郷土に対する理解と誇りをもち、郷土を愛する心を育てます。
事業の目的	佐倉学副読本の活用により、「好学進取」の気風や、郷土への理解、郷土を愛する心を育み、国際社会で活躍する人づくりを目指します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・社会科、総合的な学習の時間等の授業が充実します。 ・「好学進取」の気風により、豊かな心や新たな学習意欲を育み、社会の発展に貢献できる人材の輩出につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	881	佐倉学副読本を佐倉学通史及び自然環境資料として児童生徒に配付し、全小中学校で活用することにより、児童生徒に豊かな感性と人格を育て、郷土に対する理解と誇りをもち、郷土を愛する心を育てます。
令和05年度	881	佐倉学副読本を佐倉学通史及び自然環境資料として児童生徒に配付し、全小中学校で活用することにより、児童生徒に豊かな感性と人格を育て、郷土に対する理解と誇りをもち、郷土を愛する心を育てます。
令和06年度	881	佐倉学副読本を佐倉学通史及び自然環境資料として児童生徒に配付し、全小中学校で活用することにより、児童生徒に豊かな感性と人格を育て、郷土に対する理解と誇りをもち、郷土を愛する心を育てます。
合計	2,643	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
佐倉学に取り組んでいる学校数	34校	34校	34校
佐倉学副読本印刷(増刷)数の割合	100%	100%	100%
佐倉学副読本を授業等で活用している学校数	34校	34校	34校
佐倉の歴史や自然に興味があると回答する児童生徒の割合	70%	70%	70%

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策2(豊かな人間性を育む教育に取り組みます)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	9291	キャリア教育事業		
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	学校におけるキャリア教育の研究指定等を行い、望ましいキャリア教育の先進研究を進めます。また、小中学校の職場体験学習充実のため、各事業所との連携を図ります。
事業の目的	子どもたちが将来の生き方や進路に夢や希望を持ち、その実現を目指して、学校での生活や学びに意欲的に取り組み、社会的・職業的自立に必要な基盤となる能力や態度を身に付けることを目的とします。
事業の効果	子どもたちが社会における自らの役割や将来の生き方・働き方等についてしっかりと考える機会が与えられます。また、職場体験を通じて、目標を立てて計画的に取り組む態度を育成し、進路の選択・決定へと導くことが期待できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	150	<ul style="list-style-type: none"> 各校の職場体験学習実施状況を把握し、より効果的な職場体験学習が実施できるよう各校へのアンケートを実施します。 全小中学校でキャリア教育の全体計画を作成します。 東邦大学と連携し、中学生を対象とした模擬手術体験学習(ブラックジャックセミナー)を実施します。
令和05年度	150	<ul style="list-style-type: none"> 各校の職場体験学習実施状況を把握し、より効果的な職場体験学習が実施できるよう各校へのアンケートを実施します。 全小中学校でキャリア教育の全体計画を作成します。 東邦大学と連携し、中学生を対象とした模擬手術体験学習(ブラックジャックセミナー)を実施します。
令和06年度	150	<ul style="list-style-type: none"> 各校の職場体験学習実施状況を把握し、より効果的な職場体験学習が実施できるよう各校へのアンケートを実施します。 全小中学校でキャリア教育の全体計画を作成します。 東邦大学と連携し、中学生を対象とした模擬手術体験学習(ブラックジャックセミナー)を実施します。
合計	450	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
キャリア教育に取り組む学校数	34校	34校	34校
職場体験の実施校	34校	34校	34校
外部人材を効果的に活用している学校の割合	100%	100%	100%
身の回りの働く人々の話を聞く機会をつくっている学校数	34校	34校	34校
自校の取組について適切に評価を行っている学校数	34校	34校	34校

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策2(豊かな人間性を育む教育に取り組みます)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-1項-4目 / 臨時経費	
事業名	7509	道徳教育推進事業	
担当所属	教育センター	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 市内小中学校に配付した副読本や指導資料を道徳の時間に活用するよう働きかけます。 道徳教材検討委員会を開き、資料等のより効果的な活用の仕方について各学校に情報提供します。さらに、佐倉を素材とした新たな道徳教材の開発・作成を行います。
事業の目的	市内小中学生の道徳意識の現状と課題を踏まえ、佐倉市ゆかりの先人や佐倉を素材とした教材を作成し、活用を推進することで、子どもたちが豊かな心を育み、人間としての生き方の自覚を深め、心の教育の充実が図られるようにします。
事業の効果	充実した道徳教育を継続して行うことで、市内小中学校に通う児童生徒に豊かな心が育まれます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	274	<ul style="list-style-type: none"> 佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」及び佐倉学道徳教材の活用状況を調査・分析します。 これまでに開発した佐倉学道徳教材及び指導案を学習指導要領に合致した内容となるよう改善を図り、各小中学校に配信していきます。 佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」を学習指導要領に合致した内容となるよう改訂し、製本し各小中学校へ配付します。
令和05年度	0	<ul style="list-style-type: none"> 佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」及び佐倉学道徳教材の活用状況を調査・分析します。 これまでに開発した佐倉学道徳教材及び指導案を学習指導要領に合致した内容となるよう改善を図り、各小中学校に配信していきます。 改訂した佐倉学道徳副読本を活用できるよう、指導案の例を、各小中学校に配信していきます。
令和06年度	0	<ul style="list-style-type: none"> 佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」及び佐倉学道徳教材の活用状況を調査・分析します。 これまでに開発した佐倉学道徳教材及び指導案を学習指導要領に合致した内容となるよう改善を図り、各小中学校に配信していきます。 改訂した佐倉学道徳副読本を活用できるよう、指導案の例などを、研修会等で広めていきます。
合計	274	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
副読本及び教材を活用した道徳授業実施校数	34校	34校	34校
学習意識等に関する調査による肯定的回答率	90%	90%	90%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-2項-3目 / 臨時経費		
事業名	506	小学校施設改築・改造事業	
担当所属	教育総務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の危険防止対策を推進します。 ・老朽化した施設の更新を行います。 ・建物の賃貸借を行います。 ・施設の質的向上を図ります。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・教育施設の安全性が向上します。また、避難場所としてより安全に使用できます。 ・必要な教室数を確保します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心な教育環境を確保することができます。 ・必要な教室数を確保することにより、円滑な学校運営を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	795,847	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎の賃貸借を行います。(井野小、志津小、青菅小) ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・老朽化した屋根、外壁、床の改修を行います。 ・普通教室へ整備した空調設備の維持管理を行います。 ・校舎の耐力度調査を行います。(内郷小) ・体育館の予防保全改修を行います。(根郷小) ・老朽化したトイレの全面改修を行います。(下志津小外5校) ・体育館照明のLED化を行います。
令和05年度	557,679	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎の賃貸借を行います。(井野小、志津小、青菅小) ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・老朽化した屋根、外壁、床の改修を行います。 ・普通教室へ整備した空調設備の維持管理を行います。 ・老朽化した校舎の長寿命化改修設計を行います。(内郷小) ・校舎の予防保全改修を行います。(千代田小、西志津小) ・老朽化したトイレの全面改修を行います。(小竹小外2校) ・体育館のLED照明の維持管理を行います。
令和06年度	328,242	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎の賃貸借を行います。(井野小、志津小、青菅小) ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・老朽化した屋根、外壁の改修を行います。 ・普通教室へ整備した空調設備の維持管理を行います。 ・老朽化したトイレの全面改修を行います。(西志津小外1校) ・体育館のLED照明の維持管理を行います。
合計	1,681,768	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
小学校校舎・体育館のトイレ洋式化実施校数	5校	2校	1校
小学校校舎・体育館のトイレ洋式化率	85%	90%	95%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-3項-3目 / 臨時経費		
事業名	7628	中学校施設改築・改造事業	
担当所属	教育総務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の危険防止対策を推進します。 ・老朽化した施設の更新を行います。 ・施設の衛生環境の向上を図ります。
事業の目的	教育施設の安全性が向上します。また、避難場所としてより安全に使用できます。
事業の効果	安全・安心な教育環境を確保することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	88,648	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・老朽化した床の改修を行います。 ・普通教室へ整備した空調設備の維持管理を行います。 ・校舎の耐力度調査を行います。(志津中外1校) ・老朽化したトイレの改修設計を行います。(井野中外3校) ・体育館照明のLED化を行います。
令和05年度	547,387	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・普通教室へ整備した空調設備の維持管理を行います。 ・老朽化した校舎の長寿命化改修設計を行います。(南部中) ・老朽化したトイレの改修設計を行います。(臼井西中外4校) ・老朽化したトイレの全面改修を行います。(井野中外3校) ・体育館のLED照明の維持管理を行います。
令和06年度	914,190	<ul style="list-style-type: none"> ・普通教室へ整備した空調設備の維持管理を行います。 ・老朽化した校舎の長寿命化改修を行います。(南部中) ・老朽化したトイレの改修設計を行います。(佐倉中外1校) ・老朽化したトイレの全面改修を行います。(臼井西中外4校) ・体育館のLED照明の維持管理を行います。
合計	1,550,225	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
中学校校舎・体育館のトイレ洋式化実施校数	0校	4校	5校
中学校校舎・体育館のトイレ洋式化率	39%	65%	90%

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-2項-3目 / 臨時経費		
事業名	9286	小学校体育施設整備事業		
担当所属		教育総務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	運動場の表層又は排水設備等の改良を行います。
事業の目的	教育環境に適した、かつ、周辺環境へ配慮した運動場とするため、表層の改良等を行うことで、教育環境の向上と周辺環境への影響の低減を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・構造…平滑で適度な弾力性、適度の保水性と良好な排水性を確保します。 ・表層の材質…けがの防止、ほこり発生防止に配慮します。
事業の効果	教育環境に適した構造及び仕様の運動場とすることで、運動使用時の子どもたちの安全性が向上します。また、周辺環境への影響が低減されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	26,272	千代田小学校運動場の表層を改良し良好な状態にします。
令和05年度	-	-
令和06年度	30,330	根郷小学校運動場の表層を改良し良好な状態にします。
合計	56,602	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
小学校グラウンドの改良数	1校	0校	1校
小学校グラウンド改良率	36%	36%	45%

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 / 臨時経費		
事業名	9288	中学校体育施設整備事業		
担当所属		教育総務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	運動場の表層又は排水設備等の改良を行います。
事業の目的	教育環境に適した、かつ、周辺環境へ配慮した運動場とするため、表層の改良等を行うことで、教育環境の向上と周辺環境への影響の低減を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・構造…平滑で適度な弾力性、適度の保水性と良好な排水性を確保します。 ・表層の材質…けがの防止、ほこり発生防止に配慮します。
事業の効果	教育環境に適した構造及び仕様の運動場とすることで、運動使用時の子どもたちの安全性が向上します。また、周辺環境への影響が低減されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	-	-
令和05年度	35,244	南部中学校の表層を改良し良好な状態にします。
令和06年度	-	-
合計	35,244	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
中学校グラウンドの改良数	0校	1校	0校
中学校グラウンド改良率	50%	75%	75%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-4項-1目 / 臨時経費		
事業名	11908	幼稚園施設改修事業	
担当所属	教育総務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	幼稚園の施設、設備等の改修を行います。
事業の目的	幼稚園施設の適切な維持管理及び更新を行います。
事業の効果	幼稚園施設の適切な維持管理及び更新により、快適で安心・安全な教育環境の確保が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	41,539	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・保育室へ整備した空調設備の維持管理を行います。 ・老朽化したトイレの全面改修を行います。(佐倉幼、弥富幼)
令和05年度	489	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室へ整備した空調設備の維持管理を行います。
令和06年度	489	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室へ整備した空調設備の維持管理を行います。
合計	42,517	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
幼稚園の改修数	2園	0園	0園
幼稚園の改修率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-2項-2目 / 臨時経費		
事業名	419	小学校情報機器整備事業	
担当所属	学務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で使用する情報機器(パソコン、プリンター、NAS、ネットワーク機器、電子黒板等)を整備し、運用管理を行います。 ・パソコン関係のソフトウェア、消耗品等(プリンタートナー・インク・用紙)を購入します。
事業の目的	コンピュータ等の情報機器を活用した校務環境、学習環境の整備・充実を図り、小学校における情報教育の推進を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ等の情報機器を利用した教育を行うことで、児童が情報社会における基本的な考え方を身につけることができます。 ・教職員が情報機器を利用することにより、情報共有や情報管理がしやすくなり、効率的に校務を行うことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	206,252	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線 LAN アクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。 ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・文科省策定のガイドラインに基づくセキュリティ強靱化対応 ・GIGA スクール構想に基づく ICT を活用した学習環境の実現
令和05年度	205,847	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線 LAN アクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。 ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・文科省策定のガイドラインに基づくセキュリティ強靱化対応 ・GIGA スクール構想に基づく ICT を活用した学習環境の実現
令和06年度	206,538	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線 LAN アクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。 ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・文科省策定のガイドラインに基づくセキュリティ強靱化対応 ・GIGA スクール構想に基づく ICT を活用した学習環境の実現
合計	618,637	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
パソコン更新・整備台数	9,650台	9,650台	9,650台
コンピュータ利用教育時数	70時数	105時数	105時数
1校当たりの大型提示装置の数	3台	3台	3台
パソコン1台当たりの児童・生徒人数	1人	1人	1人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-3項-2目 / 臨時経費		
事業名	511	中学校情報機器整備事業	
担当所属	学務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校で使用する情報機器(パソコン、プリンター、NAS、ネットワーク機器、電子黒板等)を整備し、運用管理を行います。 ・パソコン関係のソフトウェア、消耗品等(プリンタートナー・インク・用紙)を購入します。
事業の目的	コンピュータ等の情報機器を活用した校務環境、学習環境の整備・充実を図り、中学校における情報教育の推進を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ等の情報機器を利用した教育を行うことで、生徒が情報社会における基本的な考え方を身につけることができます。 ・教職員が情報機器を利用することにより、情報共有や情報管理がしやすくなり、効率的に校務を行うことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	104,370	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線 LAN アクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。 ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・文科省策定のガイドラインに基づくセキュリティ強靱化対応 ・GIGA スクール構想に基づく ICT を活用した学習環境の実現
令和05年度	104,176	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線 LAN アクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。 ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・文科省策定のガイドラインに基づくセキュリティ強靱化対応 ・GIGA スクール構想に基づく ICT を活用した学習環境の実現
令和06年度	104,513	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線 LAN アクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。 ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・文科省策定のガイドラインに基づくセキュリティ強靱化対応 ・GIGA スクール構想に基づく ICT を活用した学習環境の実現
合計	313,059	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
パソコン更新・整備台数	4,832台	4,832台	4,832台
コンピュータ利用教育時数	68時数	102時数	102時数
1校当たりの大型掲示装置の数	3台	3台	3台
パソコン1台当たりの児童・生徒人数	1人	1人	1人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-2項-2目 / 臨時経費		
事業名	873	小規模特認校学習支援事業	
担当所属	学務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	弥富小学校及び和田小学校では、学区内児童数の減少により学級編制基準を下回っていることから、小規模特認校制度を活用し、市内全域から児童を受け入れるとともに、複式学級化を解消するため、学校支援補助教員を配置します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 市内全域から児童を受け入れることにより、一学年一学級を維持します。 少人数によるきめ細かな指導を行います。
事業の効果	自然に恵まれた豊かな環境の中で、少人数によるきめ細かい指導及び地域と連携した教育活動を推進し、一人一人の児童に確かな学力と豊かな心を育てます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	8,070	弥富小学校・和田小学校に学校支援補助教員を配置します。 また、小規模特認校制度の周知・広報と転入生の募集活動を行います
令和05年度	7,970	弥富小学校・和田小学校に学校支援補助教員を配置します。 また、小規模特認校制度の周知・広報と転入生の募集活動を行います。
令和06年度	7,970	弥富小学校・和田小学校に学校支援補助教員を配置します。 また、小規模特認校制度の周知・広報と転入生の募集活動を行います。
合計	24,010	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
学校支援補助教員配置数	2人	2人	2人
区域外転入学児童数	12人	12人	12人

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-2項-2目 / 臨時経費	
事業名	7594	小学校図書館図書整備事業	
担当所属	学務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・古くなり使えなくなった本や、情報そのものが古くなってしまった本の除籍を行い、蔵書の質の維持を図ります。 ・蔵書数が不足することのないように、各学校に適切に予算配分を行い、計画的に新しい図書を購入します。 ・児童が目的の図書を探しやすくなるように工夫をします。
事業の目的	子どもの読書活動、学習活動を支える学校図書館の機能を向上させることにより、情報や知識を活用して様々な問題に積極的に対応していく力をつけるための、学びの環境の充実を図ります。
事業の効果	小学校の図書館を整備し、児童が自ら進んで読書や情報収集を行う環境を整えることにより、子どもたちの豊かな心を育てるとともに、これからの社会で必要とされる、知識を取捨選択し活用する力を育てます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	6,951	<ul style="list-style-type: none"> ・課題図書等の新規購入や除籍分の補充を行います。 ・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。 ・必要に応じて使えなくなった図書の除籍を行います。 ・各学校の学校図書館へ新聞を配備します。
令和05年度	6,951	<ul style="list-style-type: none"> ・課題図書等の新規購入や除籍分の補充を行います。 ・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。 ・必要に応じて使えなくなった図書の除籍を行います。 ・各学校の学校図書館へ新聞を配備します。
令和06年度	6,951	<ul style="list-style-type: none"> ・課題図書等の新規購入や除籍分の補充を行います。 ・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。 ・必要に応じて使えなくなった図書の除籍を行います。 ・各学校の学校図書館へ新聞を配備します。
合計	20,853	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
図書購入冊数	3000冊	3000冊	3000冊
除籍冊数	必要に応じて除籍を行う	必要に応じて除籍を行う	必要に応じて除籍を行う
学校図書館図書標準に対する達成率	100%	100%	100%
図書標準達成率100%以上の学校数	23校	23校	23校
児童一人あたりの年間貸出冊数	50冊	50冊	50冊

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-3項-2目 / 臨時経費	
事業名	7597	中学校図書館図書整備事業	
担当所属	学務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・古くなり使えなくなった本や、情報そのものが古くなってしまった本の除籍を行い、蔵書の質の維持を図ります。 ・蔵書数が不足することのないように、各学校に対し適切に予算配分を行い、計画的に新しい図書を購入します。 ・生徒が目的の図書を探しやすくなるように工夫をします。
事業の目的	子どもの読書活動、学習活動を支える学校図書館の機能を向上させることにより、情報や知識を活用して様々な問題に積極的に対応していくための、学びの環境の充実を図ります。
事業の効果	中学校の図書館を整備し、生徒が自ら進んで読書や情報収集を行う環境を整えることにより、生徒の豊かな心を育てるとともに、これからの社会で必要とされる、知識を取捨選択し活用する力を育てます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	6,565	<ul style="list-style-type: none"> ・課題図書等の新規購入や除籍分の補充を行います。 ・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。 ・必要に応じて使えなくなった図書の除籍を行います。 ・各学校の図書館へ新聞を配備します。
令和05年度	6,565	<ul style="list-style-type: none"> ・課題図書等の新規購入や除籍分の補充を行います。 ・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。 ・必要に応じて使えなくなった図書の除籍を行います。 ・各学校の図書館へ新聞を配備します。
令和06年度	6,565	<ul style="list-style-type: none"> ・課題図書等の新規購入や除籍分の補充を行います。 ・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。 ・必要に応じて使えなくなった図書の除籍を行います。 ・各学校の図書館へ新聞を配備します。
合計	19,695	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
図書購入冊数	1,500冊	1,500冊	1,500冊
除籍冊数	必要に応じて除籍を行う	必要に応じて除籍を行う	必要に応じて除籍を行う
学校図書館図書標準に対する達成率	100%	100%	100%
図書標準達成率100%以上の学校数	11校	11校	11校
生徒一人あたりの年間貸出冊数	7冊	7冊	7冊

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-2項-2目 / 経常経費		
事業名	9564	小学校教育振興事業	
担当所属	学務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教育、指導に有益な図書を購入、整備します。 ・理科実験の使用後に生じる不要薬品の処理を行います。 ・学校に整備されている顕微鏡の分解清掃、調整を行います。 ・学校の教材備品、体育用消耗品の整備を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員が効果的な指導を行える環境を整備します。 ・学校教育に必要な環境を整え、児童の主体的かつ意欲的な学習を促進します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の指導環境を整えることにより、指導方法の改善や工夫が可能になります。 ・学習環境の整備により、児童の学習効果が高まります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	15,064	<ul style="list-style-type: none"> ・教育、指導に有益な図書を購入、整備します。 ・理科実験の使用後に生じる不要薬品の処理を行います。 ・学校に整備されている顕微鏡の分解清掃、調整を行います。 ・学校の教材備品、体育用消耗品の整備を行います。
令和05年度	15,064	<ul style="list-style-type: none"> ・教育、指導に有益な図書を購入、整備します。 ・理科実験の使用後に生じる不要薬品の処理を行います。 ・学校に整備されている顕微鏡の分解清掃、調整を行います。 ・学校の教材備品、体育用消耗品の整備を行います。
令和06年度	15,064	<ul style="list-style-type: none"> ・教育、指導に有益な図書を購入、整備します。 ・理科実験の使用後に生じる不要薬品の処理を行います。 ・学校に整備されている顕微鏡の分解清掃、調整を行います。 ・学校の教材備品、体育用消耗品の整備を行います。
合計	45,192	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
教材備品の要望照会回数	2回	2回	2回
教材備品購入学校数	23校	23校	23校

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-3項-2目 / 経常経費		
事業名	9567	中学校教育振興事業	
担当所属	学務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教育、指導に有益な図書を購入、整備します。 ・理科実験の使用後に生じる不要薬品の処理を行います。 ・学校に整備されている顕微鏡の分解清掃、調整を行います。 ・学校の教材備品、体育用消耗品の整備を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員が効果的な指導を行える環境を整備します。 ・学校教育に必要な環境を整え、生徒の主体的かつ意欲的な学習を促進します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の指導環境を整えることにより、指導方法の改善や工夫が可能になります。 ・学習環境の整備により、生徒の学習効果が高まります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	11,985	<ul style="list-style-type: none"> ・教育、指導に有益な図書を購入、整備します。 ・理科実験の使用後に生じる不要薬品の処理を行います。 ・学校に整備されている顕微鏡の分解清掃、調整を行います。 ・学校の教材備品、体育用消耗品の整備を行います。
令和05年度	11,985	<ul style="list-style-type: none"> ・教育、指導に有益な図書を購入、整備します。 ・理科実験の使用後に生じる不要薬品の処理を行います。 ・学校に整備されている顕微鏡の分解清掃、調整を行います。 ・学校の教材備品、体育用消耗品の整備を行います。
令和06年度	11,985	<ul style="list-style-type: none"> ・教育、指導に有益な図書を購入、整備します。 ・理科実験の使用後に生じる不要薬品の処理を行います。 ・学校に整備されている顕微鏡の分解清掃、調整を行います。 ・学校の教材備品、体育用消耗品の整備を行います。
合計	35,955	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
教材備品の要望照会回数	2回	2回	2回
教材備品購入学校数	11校	11校	11校

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 臨時経費	
事業名	9717	少人数指導支援推進事業	
担当所属	学務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<p>多人数(32名以上)の学級を数多く抱える学校等に、少人数学習支援教員を配置します。</p>
事業の目的	<p>児童・生徒数が多い学級を数多く抱える学校に、少人数学習支援教員を配置することにより、少人数指導またはチームティーチングを展開し、児童生徒個々への学習支援を通じて学習の課題を克服させ、一人一人の学力の向上を図ります。</p>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の習熟度に応じて、個別の指導や支援を受けられるので、効果的、効率的に学習内容を理解し、定着させることができます。 ・児童・生徒個々の学習の課題を見極め、課題を克服するよう重点的な支援を受けられるので、学習への苦手意識が薄れ、学習意欲を高められます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	11,684	<ul style="list-style-type: none"> ・3名の教員を臨時的に任用し、3校の小・中学校に配置します。 ・学校では、算数・数学をはじめとした教科の授業において、少人数指導及びチームティーチングを実施して、子どもの学習定着度に応じた個別の指導支援を行います。
令和05年度	11,684	<ul style="list-style-type: none"> ・3名の教員を臨時的に任用し、3校の小・中学校に配置します。 ・学校では、算数・数学をはじめとした教科の授業において、少人数指導及びチームティーチングを実施して、子どもの学習定着度に応じた個別の指導支援を行います。
令和06年度	11,684	<ul style="list-style-type: none"> ・3名の教員を臨時的に任用し、3校の小・中学校に配置します。 ・学校では、算数・数学をはじめとした教科の授業において、少人数指導及びチームティーチングを実施して、子どもの学習定着度に応じた個別の指導支援を行います。
合計	35,052	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
少人数学習支援教員の採用人数	3人	3人	3人
受益者の人数	2,112人	2,112人	2,112人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-2項-1目 / 経常経費		
事業名	94	小学校保健管理事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の定期・臨時健康診断を実施するとともに、健康診断用の検診機器の購入を行います。 ・学校管理下における災害共済加入を行います。
事業の目的	児童の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するため、健康診断、感染症の予防その他学校における必要な保健管理を行います。
事業の効果	児童の健康な学校生活と、学校保健活動の円滑な推進が図られ、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	41,701	<ul style="list-style-type: none"> ・学校医・学校歯科医による健康診断を行います。 ・心電図検査、尿検査、脊柱側湾症検査、生活習慣病予防検診などを実施します。 ・学校管理下における災害共済加入を行います。
令和05年度	41,701	<ul style="list-style-type: none"> ・学校医・学校歯科医による健康診断を行います。 ・心電図検査、尿検査、脊柱側湾症検査、生活習慣病予防検診などを実施します。 ・学校管理下における災害共済加入を行います。
令和06年度	41,701	<ul style="list-style-type: none"> ・学校医・学校歯科医による健康診断を行います。 ・心電図検査、尿検査、脊柱側湾症検査、生活習慣病予防検診などを実施します。 ・学校管理下における災害共済加入を行います。
合計	125,103	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
健康診断実施対象者総数	7,910人	7,693人	7,544人
定期健康診断対象者数及び受診者数	7,910人/7,910人	7,693人/7,693人	7,544人/7,544人
就学時健康診断対象者数及び受診者数	1,125人	1,145人	1,027人
給付支給率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-3目 / 経常経費		
事業名	305	学校給食管理運営事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	小中学校の給食業務委託の業務管理を行うとともに、給食施設設備の保守点検、老朽化した物品などの購入を実施することにより、安心して安全な学校給食を実施します。
事業の目的	栄養豊かなバランスのとれた給食を提供し、児童生徒の健康の保持増進を図るとともに、学校給食における食育の推進を図るため、学校給食の実施に必要な施設及び設備等の維持管理を行い、円滑な学校給食の運営に努めます。
事業の効果	安全で安心な給食運営を実施することにより、児童生徒に対し、栄養バランスのとれた給食を提供することができます。また、施設設備の機能維持により、安全な給食調理作業をすることができます。これらにより、学校給食を活かした食育の推進を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	899,317	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食業務委託を行います。 ・給食施設設備維持管理保守点検業務委託を行います。 ・破損食器等の補充更新を行います。 ・施設設備等修繕を行います。 ・修繕不能備品の更新を行います。 ・栄養教諭及び学校栄養職員等研修を行います。
令和05年度	899,317	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食業務委託を行います。 ・給食施設設備維持管理保守点検業務委託を行います。 ・破損食器等の補充更新を行います。 ・施設設備等修繕を行います。 ・修繕不能備品の更新を行います。 ・栄養教諭及び学校栄養職員等研修を行います。
令和06年度	899,317	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食業務委託を行います。 ・給食施設設備維持管理保守点検業務委託を行います。 ・破損食器等の補充更新を行います。 ・施設設備等修繕を行います。 ・修繕不能備品の更新を行います。 ・栄養教諭及び学校栄養職員等研修を行います。
合計	2,697,951	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
給食を配布した児童生徒数(市内全児童・生徒数)	12,326人	12,326人	12,326人
栄養教諭、学校栄養職員研修会開催回数	7回	7回	7回
給食提供数(小・中)	1,670,000食・790,000食	1,670,000食・790,000食	1,670,000食・790,000食
地元産食材の給食使用品目数	45品目	45品目	45品目
栄養教諭、学校栄養職員研修会出席者数	238人	238人	238人
米飯給食実施回数	4回	4回	4回
地元産食材の使用割合	20.0%	20.5%	21.0%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-3項-1目 / 経常経費		
事業名	759	中学校保健管理事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の定期・臨時健康診断を実施するとともに、健康診断用の検診機器の購入を行います。 学校管理下における災害共済加入を行います。
事業の目的	生徒の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するため、健康診断、感染症の予防その他学校における必要な保健管理を行います。
事業の効果	生徒の健康な学校生活と、学校保健活動の円滑な推進が図られ、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	23,260	<ul style="list-style-type: none"> 学校医・学校歯科医による健康診断を行います。 心電図検査、尿検査、脊柱側湾症検査、生活習慣病予防検診などを実施します。 学校管理下における災害共済加入を行います。
令和05年度	23,260	<ul style="list-style-type: none"> 学校医・学校歯科医による健康診断を行います。 心電図検査、尿検査、脊柱側湾症検査、生活習慣病予防検診などを実施します。 学校管理下における災害共済加入を行います。
令和06年度	23,260	<ul style="list-style-type: none"> 学校医・学校歯科医による健康診断を行います。 心電図検査、尿検査、脊柱側湾症検査、生活習慣病予防検診などを実施します。 学校管理下における災害共済加入を行います。
合計	69,780	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
健康診断実施対象者生徒総数	4,285人	4,237人	4,239人
定期健康診断対象者数及び受診者数	4,285人/4,285人	4,237人/4,237人	4,239人/4,239人
給付支給率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-4項-1目 / 経常経費		
事業名	760	幼稚園保健管理事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・園児の定期・臨時健康診断を実施します。 ・園管理下における災害共済加入を行います。
事業の目的	園児の健康の保持増進を図り、幼稚園教育の円滑な実施とその成果の確保に資するため、健康診断、感染症の予防その他幼稚園における必要な保健管理を行います。
事業の効果	園児の健康な幼稚園生活と、幼稚園保健活動の円滑な推進が図られ、幼稚園教育の円滑な実施とその成果の確保に資することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	770	<ul style="list-style-type: none"> ・園医・園歯科医による健康診断を行います。 ・尿検査を実施します。 ・園管理下における災害共済加入を行います。
令和05年度	770	<ul style="list-style-type: none"> ・園医・園歯科医による健康診断を行います。 ・尿検査を実施します。 ・園管理下における災害共済加入を行います。
令和06年度	770	<ul style="list-style-type: none"> ・園医・園歯科医による健康診断を行います。 ・尿検査を実施します。 ・園管理下における災害共済加入を行います。
合計	2,310	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
健康診断実施総数	50人	50人	50人
災害共済加入率	100%	100%	100%
健康診断対象者数及び受診者数	50人 / 50人	50人 / 50人	50人 / 50人
給付支給率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-3目 / 臨時経費		
事業名	9292	小学校給食施設整備事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	経常の維持管理補修等では対応することができない、給食施設の維持補修及び学校給食衛生管理基準に適合する施設への改修、改築等、並びに老朽化した大型給食設備備品の買替えや機能向上のための更新等を行います。
事業の目的	給食施設設備の維持補修、改修、更新等を行い、衛生的、機能的な給食施設設備を実現することにより、円滑な学校給食運営を図り、もって食育の推進に寄与し、児童の健康の保持増進を図ることを目的とします。
事業の効果	衛生的、機能的な給食施設設備を実現することにより、調理作業の安全性向上や効率化等が図られ、安全・安心な学校給食を提供することができ、円滑な学校給食運営及びアレルギーをもつ児童への対応や食育の充実を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	24,208	南志津小学校給湯管配管改修工事、食器消毒保管庫購入外、小学校の給食維持管理を行います。
令和05年度	1,804	小学校の給食維持管理を行います。(毎年度更新機器を精査し、要求します。)
令和06年度	0	小学校の給食維持管理を行います。(毎年度更新機器を精査し、要求します。)
合計	26,012	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
給食を配布した児童数	7,905人	7,689人	7,528人
学校からの備品購入要望件数	20件	20件	20件
給食事故発生件数	0件	0件	0件
学校要望に対する達成率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-6項-3目 / 臨時経費		
事業名	9293	中学校給食施設整備事業		
担当所属		指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	経常の維持管理補修では対応することができない、給食施設の維持補修及び学校給食衛生管理基準に適合する施設への改修、改築等、並びに老朽化した大型給食設備備品の買替えや機能向上のための更新等を行います。
事業の目的	給食施設設備の維持補修、改修、更新等を行い、衛生的、機能的な給食施設設備を実現することにより、円滑な学校給食運営を図り、もって食育の推進に寄与し、生徒の健康の保持増進を図ることを目的とします。
事業の効果	衛生的、機能的な給食施設設備を実現することにより、調理作業の安全性向上や効率化等が図られ、安全・安心な学校給食を提供することができ、円滑な学校給食運営及びアレルギーをもつ生徒への対応や食育の充実を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	6,530	食器消毒保管庫購入外、中学校の給食維持管理を行います。
令和05年度	902	中学校の給食維持管理を行います。(毎年度更新機器を精査し、要求します。)
令和06年度	0	中学校の給食維持管理を行います。(毎年度更新機器を精査し、要求します。)
合計	7,432	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
給食を配布した児童数	4,285人	4,235人	4,240人
学校からの備品購入要望件数	22件	22件	22件
給食事故発生件数	0件	0件	0件
学校要望に対する達成率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-1目 / 経常経費		
事業名	9586	学校保健管理事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、小学校、中学校の保健管理を総括する、郡市学校保健会の運営や各種団体との情報交換を行い、学校保健の円滑な推進を行います。 ・学校の環境衛生検査を行います。 ・学校における児童生徒の保健管理を充実させるため、より良い諸帳簿の作成を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、中学校の保健管理を総括するとともに、郡市学校保健会の運営や各種団体との連携調整を行うなど、学校保健の円滑な推進を図ります。 ・学校環境衛生検査により、学校環境の適切な維持管理を行います。 ・学校保健管理の充実を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健の充実と円滑な学校保健活動の推進を図ることにより、学校教育の円滑な実施と、その成果が期待できます。 ・学校環境衛生検査を行うことで、環境衛生活動の推進を図ることができます。 ・幼児児童生徒の諸帳簿を作成することで、保健管理を充実させることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	1,073	<ul style="list-style-type: none"> ・各種謝礼金や、負担金の支出を行います。 ・学校環境衛生検査を行います。
令和05年度	1,073	<ul style="list-style-type: none"> ・各種謝礼金や、負担金の支出を行います。 ・学校環境衛生検査を行います。
令和06年度	1,073	<ul style="list-style-type: none"> ・各種謝礼金や、負担金の支出を行います。 ・学校環境衛生検査を行います。
合計	3,219	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
室内化学物質検査を実施した施設数	37施設	37施設	37施設
学校保健管理に必要な諸帳簿作成の割合。	100%	100%	100%
郡市学校保健会や各種団体への負担金の活用	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-2項-1目 / 臨時経費		
事業名	9715	小学校水泳指導委託事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	プール施設を持たない学校における水泳指導を委託します。
事業の目的	プール施設を持たない学校における水泳指導を委託することにより、教育課程の円滑な実施を図ります。
事業の効果	安全で専門的な水泳授業の実施により、小学校学習指導要領での水泳学習のねらいが達成できるとともに、水泳指導の充実を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	10,188	プール施設を持たない佐倉小学校及び西志津小学校における水泳指導業務委託を行います。
令和05年度	10,188	プール施設を持たない佐倉小学校及び西志津小学校における水泳指導業務委託を行います。
令和06年度	10,188	プール施設を持たない佐倉小学校及び西志津小学校における水泳指導業務委託を行います。
合計	30,564	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
水泳指導業務委託による指導の充実	100%	100%	100%
水泳指導業務委託による指導時間数	8単位時間	8単位時間	8単位時間
事故発生件数	0件	0件	0件

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-6項-1目 / 臨時経費		
事業名	15306	感染症対策支援事業		
担当所属		指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	新型コロナウイルス感染症がまん延し、今後も引き続き感染症対策を実施する必要が生じ、関係する消耗品類の購入を行います。
事業の目的	新型コロナウイルス感染症対策に必要な消耗品を購入することにより、児童生徒の感染を抑え、安全で衛生的な教育施設を維持し、教育活動を継続して実施することを目的とします。
事業の効果	安全で衛生的な教育施設を維持することで、教育施設で児童生徒への新型コロナウイルス感染症感染を防ぐことができ、継続した教育を実施することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	6,711	幼稚園、小中学校に新型コロナウイルス感染症対策に必要な消耗品を購入します。
令和05年度	0	(感染状況を見ながら、毎年度要求します。)
令和06年度	0	(感染状況を見ながら、毎年度要求します。)
合計	6,711	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
感染症対策物品を整備した幼稚園・学校数	35施設	35施設	35施設
円滑な教育活動を実施した幼稚園・学校数	35施設	35施設	35施設

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 臨時経費	
事業名	514	特別支援教育推進事業	
担当所属	教育センター	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教育支援委員会において、障害の有無に関わらず、発達に課題のある幼児児童生徒について適切な教育支援を行うために、医師等の専門的な意見を聴取し、その意見を指導支援に生かします。 ・障害の有無に関わらず、発達に課題のある幼児児童生徒の安全確保及び学習・生活の支援を行うため、特別支援教育支援員を幼稚園、小学校及び中学校に派遣します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・教育支援委員会において、発達に課題のある幼児児童生徒について適切な就学先や支援内容を検討します。 ・発達に課題のある幼児児童生徒への適切な支援を行うことで、主体的な学習の実現を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・教育支援委員会において、発達に課題のある幼児児童生徒について、医師等から専門的な意見を聴取することにより、一人一人の教育的ニーズに応じた支援を適切に行うことができます。 ・特別な教育的支援が必要な幼児児童生徒が在籍する学校(園)に特別支援教育支援員を配置することで、充実した学習・生活の支援ができ、よりよい学校運営につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	124,145	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市教育支援委員会を開催します。 ・特別支援教育支援員を適正に配置します。 ・特別支援教育研修会を開催します。
令和05年度	124,143	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市教育支援委員会を開催します。 ・特別支援教育支援員を適正に配置します。 ・特別支援教育研修会を開催します。
令和06年度	124,143	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市教育支援委員会を開催します。 ・特別支援教育支援員を適正に配置します。 ・特別支援教育研修会を開催します。
合計	372,431	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
教育支援委員会の開催回数	3回	3回	3回
特別支援教育支援員配置率	100%	100%	100%
特別支援教育支援員の研修実施回数	2回	2回	2回
教育支援委員会の審議件数	100件	100件	100件

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	754	学校図書館活性化事業	
担当所属	教育センター	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館において蔵書の整理・電算管理、貸出業務を行い、図書館利用の促進を図ります。 ・学校図書館司書の専門的な知識を生かし、児童生徒への的確な支援を行い、読書量を増やします。 ・児童生徒の「読書の時間」でのサポートを図ります。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館を活性化し、子どもたちが読書の楽しさを知り、学校図書館の活用率と読書量を増やすために当事業を実施します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館司書を配置することで、専門的な知識に基づいた児童生徒への支援が行われ、図書の出冊数が増加します。 ・図書館の蔵書の整理、整備をはじめとする図書館環境を整えることで読書環境も充実し、授業等の利用頻度が高まります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	12,621	・各学校に学校図書館司書を適正に配置します
令和05年度	12,621	・各学校に学校図書館司書を適正に配置します
令和06年度	12,621	・各学校に学校図書館司書を適正に配置します
合計	37,863	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
学校図書館司書1校あたりの平均年間勤務日数	50日	50日	50日
学校図書館司書1校につき月の平均勤務時間数	26時間	26時間	26時間
学校図書館司書研修会開催日数	3回	3回	3回
学校図書授業活用時数(1学級あたりの年間活用時数)	小40時間 中16時間	小40時間 中16時間	小40時間 中16時間
読書活動推進の取り組みとして全校一斉読書を行っている学校数	34校	34校	34校

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策1(良好な学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	11870	インクルーシブ教育システム推進事業	
担当所属	教育センター	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	地域の教育資源の組合せ(スクールクラスター)の活用により、支援が必要な幼児児童生徒があらゆる場で合理的配慮に基づく支援が受けられる体制を構築するためのインクルーシブ教育システム構築を推進します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ことば等の発達に課題のある児童の教育的ニーズを正しく理解し、あらゆる場で合理的配慮に基づく適切な支援が受けられるようにします。 障害の有無にかかわらず、発達に課題のある幼児児童生徒について、地域の関係機関が連携して支援にあたることのできる体制を構築します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ことば等の発達に課題のある児童への教育的効果を高めることができます。 発達に課題のある幼児児童生徒の育ちを支える関係機関が連携し、一貫した教育が早期から展開されることにより、一人一人の確かな成長を支えることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	2,174	<ul style="list-style-type: none"> ことば等の発達に課題のある児童への理解を深めるとともに、合理的配慮に基づく適切な支援の充実を図ります。 地域資源の組み合わせ(スクールクラスター)を活用し、発達に課題のある幼児児童生徒への支援について関係機関が連携し、継続的に支援をすることのできる体制づくりを行います。
令和05年度	2,174	<ul style="list-style-type: none"> ことば等の発達に課題のある児童への理解を深めるとともに、合理的配慮に基づく適切な支援の充実を図ります。 地域資源の組み合わせ(スクールクラスター)を活用し、発達に課題のある幼児児童生徒への支援について関係機関が連携し、継続的に支援をすることのできる体制づくりを行います。
令和06年度	2,174	<ul style="list-style-type: none"> ことば等の発達に課題のある児童への理解を深めるとともに、合理的配慮に基づく適切な支援の充実を図ります。 地域資源の組み合わせ(スクールクラスター)を活用し、発達に課題のある幼児児童生徒への支援について関係機関が連携し、継続的に支援をすることのできる体制づくりを行います。
合計	6,522	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
ことばの発達に支援が必要な児童のための研修を実施した小学校の数	23校	23校	23校
ことばの発達に課題のある児童が通級することばの教室数	9教室	9教室	9教室
ライフサポートファイルを活用した学校数	34校 2園	34校 2園	34校 2園
関係者の連携のためのチーム支援会議開催回数	12回	12回	12回
ことばの発達に課題のある児童の通級指導教室への通級者数	200人	200人	200人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策2(地域に開かれた学校運営を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-1目 / 経常経費		
事業名	93	学校通学路安全確保事業	
担当所属	学務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校時の通学路及び学校敷地内の巡回警備(通学路巡回警備)を行います。 ・スクールガードボランティア活動(アイアイプロジェクト)を行います。活動に当たっては、ベスト、腕章、横断旗等を配付します。また、スクールガードフォーラム及びスクールガード情報交換会を開催します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校時の通学路及び学校敷地内の巡回警備を行い、児童・生徒の安全・安心を確保します。 ・アイアイプロジェクトでは、児童・生徒の安全を確保するとともに学校と地域の交流を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校時の通学路及び学校敷地内の巡回警備を行い、交通事故や不審者等から児童・生徒を守ります。 ・アイアイプロジェクト活動を推進し、スクールガードボランティアとともに児童・生徒の安全・安心を確保するとともに、学校を核とした地域コミュニティが形成されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	10,896	<ul style="list-style-type: none"> ・市内5地区で、巡回警備をします。 ・学校敷地内の巡視を行います。 ・危険個所及び不審者情報のあった地点については重点警備を行います。
令和05年度	10,896	<ul style="list-style-type: none"> ・市内5地区で、巡回警備をします。 ・学校敷地内の巡視を行います。 ・危険個所及び不審者情報のあった地点については重点警備を行います。
令和06年度	10,896	<ul style="list-style-type: none"> ・市内5地区で、巡回警備をします。 ・学校敷地内の巡視を行います。 ・危険個所及び不審者情報のあった地点については重点警備を行います。
合計	32,688	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
スクールガードフォーラム参加者数	175人	175人	175人
通学路巡回警備実施回数	200回	200回	200回
スクールガードボランティア参加者数	10,000人	10,000人	10,000人
不審者情報数	35件	35件	35件

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策2(地域に開かれた学校運営を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	418	開かれた学校づくり推進事業	
担当所属	学務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校に、教育に関する理解及び識見を有する学校評議員を委嘱設置します。 ・教育に関して、学校・家庭地域が抱える様々な問題について話し合う教育ミニ集会を開催します。教育ミニ集会の話し合いの中から、学校・地域・家庭が一体となった様々な交流活動や奉仕活動を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・校長が学校の教育目標・計画や地域との連携の進め方などについて、広く意見を求めます。 ・教育ミニ集会では、学校を核とした地域コミュニティの構築を目指します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育に見識が深い学校評議員の有益な意見が、校長の判断及び決定に寄与します。 ・教育ミニ集会では、自由なテーマで様々な教育問題や地域の課題について、本音で語り合うため、学校・地域・家庭間の信頼関係が深まります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	1,701	<ul style="list-style-type: none"> ・市内幼稚園及び小中学校で学校評議員を委嘱設置します。 ・市内小中学校で教育ミニ集会を実施します。
令和05年度	1,701	<ul style="list-style-type: none"> ・市内幼稚園及び小中学校で学校評議員を委嘱設置します。 ・市内小中学校で教育ミニ集会を実施します。
令和06年度	1,701	<ul style="list-style-type: none"> ・市内幼稚園及び小中学校で学校評議員を委嘱設置します。 ・市内小中学校で教育ミニ集会を実施します。
合計	5,103	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
学校と地域の連携事業数	155回	155回	155回
教育ミニ集会への参加者数	2,300人	2,300人	2,300人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策3(安心して学校に通える環境を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-2目 / 経常経費		
事業名	91	奨学資金補助事業	
担当所属	教育総務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	経済的な理由により高等学校等に修学することが困難な方に対し、教育費の一部を支援します。
事業の目的	経済的な理由により高等学校等に修学することが困難な方に対し、その経済的負担の軽減を図り、教育の振興を図ることを目的とします。
事業の効果	交付対象者に授業料以外にかかる教育費の負担を軽減することで修学を支援します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	5,344	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、広報紙、学校への通知等による奨学金制度の周知を図ります。 ・奨学金交付申請に係る内容の審査を行い、交付決定者に対して在学状況等を確認した上で奨学金の額を確定し、奨学資金を支給します。
令和05年度	5,344	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、広報紙、学校への通知等による奨学金制度の周知を図ります。 ・奨学金交付申請に係る内容の審査を行い、交付決定者に対して在学状況等を確認した上で奨学金の額を確定し、奨学資金を支給します。
令和06年度	5,344	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、広報紙、学校への通知等による奨学金制度の周知を図ります。 ・奨学金交付申請に係る内容の審査を行い、交付決定者に対して在学状況等を確認した上で奨学金の額を確定し、奨学資金を支給します。
合計	16,032	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
奨学金制度の中学校への案内回数	1回	1回	1回
広報さくらへの奨学金制度の掲載回数	2回	2回	2回
奨学金交付人数	68人	68人	68人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策3(安心して学校に通える環境を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-2項-2目 / 経常経費		
事業名	308	小学校就学援助事業	
担当所属	学務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	経済的事由等により就学困難な児童の保護者に対して、就学援助費、遠距離通学費、特別支援教育就学奨励費を学校を通じて支給して保護者の教育費負担軽減と児童の適正な就学の振興を図ります。
事業の目的	経済的な理由等で就学困難な児童の保護者に対して、教育に係る費用を援助することで、児童の適正な就学を推進します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護・準要保護世帯の児童保護者に学用品費等・学校給食費・医療費の補助を行うことにより、経済的負担の軽減を図ります。 ・遠距離通学をする児童保護者に、通学に要する費用の一部を補助することにより、経済的負担の軽減を図ります。 ・特別支援学級に就学する児童保護者に学用品費・通学費等を補助することにより、経済的負担の軽減を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	78,034	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護、準要保護世帯の児童保護者に学用品費等、学校給食費、医療費の補助を行います。 ・遠距離通学をする児童保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。 ・特別支援学級に就学する児童保護者に学用品費、通学費等を補助します。
令和05年度	78,034	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護、準要保護世帯の児童保護者に学用品費等、学校給食費、医療費の補助を行います。 ・遠距離通学をする児童保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。 ・特別支援学級に就学する児童保護者に学用品費、通学費等を補助します。
令和06年度	78,034	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護、準要保護世帯の児童保護者に学用品費等、学校給食費、医療費の補助を行います。 ・遠距離通学をする児童保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。 ・特別支援学級に就学する児童保護者に学用品費、通学費等を補助します。
合計	234,102	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
新入学児童保護者等への就学援助制度の周知率	100%	100%	100%
就学援助費支給人数	590人	590人	590人
特別支援教育就学奨励費補助金支給人数	149人	149人	149人
遠距離通学費補助金支給人数	18人	18人	18人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策3(安心して学校に通える環境を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-3項-2目 / 経常経費		
事業名	421	中学校就学援助事業	
担当所属	学務課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	経済的事由等により就学困難な生徒の保護者に対して、就学援助費、遠距離通学費、特別支援教育就学奨励費を学校を通じて支給して、保護者の教育費負担軽減と児童の適正な就学の振興を図ります。
事業の目的	経済的な理由等で就学困難な生徒の保護者に対して、教育に係る費用を援助することで、生徒の適正な就学を推進します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護・準要保護世帯の生徒保護者に学用品費等・学校給食費・医療費の補助を行うことにより、経済的負担の軽減を図ります。 ・遠距離通学をする生徒保護者に、通学に要する費用の一部を補助することにより、経済的負担の軽減を図ります。 ・特別支援学級に就学する生徒保護者に学用品費・通学費等を補助することにより、経済的負担の軽減を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	74,869	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護・準要保護世帯の生徒保護者に学用品費等・学校給食費・医療費の補助を行います。 ・遠距離通学をする生徒保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。 ・特別支援学級に就学する生徒保護者に学用品費・通学費等を補助します。
令和05年度	74,869	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護・準要保護世帯の生徒保護者に学用品費等・学校給食費・医療費の補助を行います。 ・遠距離通学をする生徒保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。 ・特別支援学級に就学する生徒保護者に学用品費・通学費等を補助します。
令和06年度	74,869	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護・準要保護世帯の生徒保護者に学用品費等・学校給食費・医療費の補助を行います。 ・遠距離通学をする生徒保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。 ・特別支援学級に就学する生徒保護者に学用品費・通学費等を補助します。
合計	224,607	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
新入学生徒保護者等への就学援助制度の周知率	100%	100%	100%
就学援助費支給人数	370人	370人	370人
特別支援教育就学奨励費補助金支給人数	59人	59人	59人
遠距離通学費補助金支給人数	4人	4人	4人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策3(安心して学校に通える環境を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	10507	いじめ防止対策推進事業	
担当所属	指導課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校児童生徒のいじめを中心とする問題行動の予兆の早期発見・未然防止のための対策に対する審議を行います。また、重大事態が発生した場合、その事実の確認並びに調査及び審査を行います。 ・佐倉市いじめ防止子供サミットを開催します。 ・学校支援アドバイザーによる巡回支援を通して学校運営や生徒指導体制整備の充実を図ります。
事業の目的	「いじめ防止対策推進法」制定に伴い、地方公共団体の責務である、いじめの防止のための対策についての施策の策定と実施を果たすと同時に、いじめのない学校を目指します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ防止等のための有効的な対策を検討し、専門的な見地から審議を行うことができます。また、専門的な知識及び経験を有する第三者の参加を図り、公平性、中立性を確保した上で重大事態が起きた場合の対応を行うことができます。 ・いじめ防止子供サミットを通して、子供の人権意識の高揚を図ることができます。 ・学校支援アドバイザーからの指導支援により、各学校でのいじめ対策を強化することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	9,906	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒のいじめ等問題行動の早期発見・未然防止のための対策に関する審議及び、重大事態が発生した場合におけるその事実の確認・審査を行います。 ・佐倉市いじめ問題対策連絡協議会を設置し、連絡会議を開催します。 ・佐倉市いじめ対策調査会を開催します。 ・佐倉市いじめ防止子供サミットを開催します。 ・学校支援アドバイザーによる巡回支援を通して、各学校の運営や生徒指導体制の充実について支援を行います。
令和05年度	9,894	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒のいじめ等問題行動の早期発見・未然防止のための対策に関する審議及び、重大事態が発生した場合におけるその事実の確認・審査を行います。 ・佐倉市いじめ問題対策連絡協議会を設置し、連絡会議を開催します。 ・佐倉市いじめ対策調査会を開催します。 ・佐倉市いじめ防止子供サミットを開催します。 ・学校支援アドバイザーによる巡回支援を通して、各学校の運営や生徒指導体制の充実について支援を行います。
令和06年度	9,894	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒のいじめ等問題行動の早期発見・未然防止のための対策に関する審議及び、重大事態が発生した場合におけるその事実の確認・審査を行います。 ・佐倉市いじめ問題対策連絡協議会を設置し、連絡会議を開催します。 ・佐倉市いじめ対策調査会を開催します。 ・佐倉市いじめ防止子供サミットを開催します。 ・学校支援アドバイザーによる巡回支援を通して、各学校の運営や生徒指導体制の充実について支援を行います。
合計	29,694	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
いじめ防止対策調査会人数	6人	6人	6人
佐倉市いじめ防止子供サミット参加校数	34校	34校	34校
学校いじめ防止のための組織の会議開催数	35回	35回	35回
学校いじめ防止のための組織が設置されている学校数	34校	34校	34校
いじめ解消率	95%	95%	95%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策2-施策3(安心して学校に通える環境を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	755	児童生徒教育相談事業	
担当所属	教育センター	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	小中学校児童生徒の不登校や発達に関する不安等に対して、電話相談・面接相談を行いながら、保護者や学校との連携を図り、指導援助を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校、いじめ、虐待への対応など、学校が抱える課題について、スクールカウンセラー未配置の小学校を中心に、学校状況に応じて心の教育相談員を配置し、早期発見・早期解決を目指します。 ・学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を通して児童生徒の「学校復帰」、また登校できない状況の中で「居場所の提供」「自主性・自発性の育成」を目指します。 ・学校教育相談員による発達相談を通して、発達に課題のある児童生徒のより良い成長を支援します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・電話相談、面接相談を継続することにより、児童生徒の不適応に対して早期発見・早期解決を行うことができます。 ・不登校状態の児童生徒が適応指導教室に通級することにより、生活習慣の改善が図られ、学校復帰への支援になります。 ・発達の相談を行うことにより、保護者の不安解消や、発達に課題のある児童生徒のより良い成長につながります。 ・心の教育相談員を配置することで、児童の諸問題の未然防止につなげることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	22,964	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を行います。 ・心の教育相談員による相談活動を行います。
令和05年度	22,964	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を行います。 ・心の教育相談員による相談活動を行います。
令和06年度	22,964	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を行います。 ・心の教育相談員による相談活動を行います。
合計	68,892	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
学校教育相談員配置数	10人	10人	10人
心の教育相談員配置校数	10校	10校	10校
教育センターで配置している相談員による相談件数	3,850件	3,850件	3,850件
適応指導教室のべ通級者数	2,100人	2,100人	2,100人
適応指導教室の通級者数	35人	35人	35人
通級者の学校復帰率	70%	70%	70%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策1(市民の生涯学習を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 経常経費		
事業名	214	佐倉学事業	
担当所属	社会教育課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民を対象とした佐倉学事業を実施します。 佐倉学の普及、定着を目的とした情報提供を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 佐倉学の周知を図ります。 佐倉学担当部署間の情報共有と連絡調整を図ります。 佐倉市内の児童生徒に、佐倉学の発表の場を提供します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 佐倉学事業の周知を図ることで、佐倉市への関心が高まります。 学習を発表する場を提供することで、郷土への思いが深まります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	210	<ul style="list-style-type: none"> 佐倉学推進会議を開催します。 佐倉学のリーフレットを作成します。 佐倉学子供作品展を開催します。 社会教育課ホームページにて、各公民館で実施している佐倉学事業を紹介します。
令和05年度	210	<ul style="list-style-type: none"> 佐倉学推進会議を開催します。 佐倉学のリーフレットを作成します。 佐倉学子供作品展を開催します。 社会教育課ホームページにて、各公民館で実施している佐倉学事業を紹介します。
令和06年度	210	<ul style="list-style-type: none"> 佐倉学推進会議を開催します。 佐倉学のリーフレットを作成します。 佐倉学子供作品展を開催します。 社会教育課ホームページにて、各公民館で実施している佐倉学事業を紹介します。
合計	630	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
佐倉学を知っている市民の割合	23%	24%	25%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策1(市民の生涯学習を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 経常経費		
事業名	509	地域教育活動推進事業	
担当所属	社会教育課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級の開設を市内幼・小・中学校に委託します。また、子供の発達等に応じた家庭教育の学習機会を提供します。 ・中学3年生が、経産婦や助産師から子育てについて学ぶ、子育て理解講座を実施します。 ・学校、家庭、地域の三者が連携して組織しているPTA活動団体に対して、補助金の交付、活動の支援を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の教育力向上の支援を行い、子供の成長過程の原点である「家庭教育」の充実を図ります。 ・中学3年生が、命の尊さ、子育ての大切さ、職業観などを学び、青少年の健全な育成を図ります。 ・学校、家庭、地域の三者が連携して組織しているPTA活動団体に対して支援を行い、地域の青少年の健全な育成を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の教育力の向上は、児童の健全育成と、保護者相互の仲間づくりにつながります。 ・中学3年生が自らを慈しむ気持ちや、保護者への感謝などの想いが深まります。 ・市P連への支援は、学校、家庭、地域を結び、地域の教育力向上にも寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	2,528	<ul style="list-style-type: none"> ・市内幼・小・中学校で家庭教育学級を開設します。 ・学童期子育て学習、思春期子育て学習、家庭教育講演会を実施します。 ・中学生対象の子育て理解講座を実施します。 ・佐倉市 PTA 連絡協議会に対し、運営研修会・事務等の支援及び補助金の交付を行います。
令和05年度	2,528	<ul style="list-style-type: none"> ・市内幼・小・中学校で家庭教育学級を開設します。 ・学童期子育て学習、思春期子育て学習、家庭教育講演会を実施します。 ・中学生対象の子育て理解講座を実施します。 ・佐倉市 PTA 連絡協議会に対し、運営研修会・事務等の支援及び補助金の交付を行います。
令和06年度	2,528	<ul style="list-style-type: none"> ・市内幼・小・中学校で家庭教育学級を開設します。 ・学童期子育て学習、思春期子育て学習、家庭教育講演会を実施します。 ・中学生対象の子育て理解講座を実施します。 ・佐倉市 PTA 連絡協議会に対し、運営研修会・事務等の支援及び補助金の交付を行います。
合計	7,584	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
家庭教育講演会実施数	1回	1回	1回
家庭教育学級の開設数	35学級	35学級	35学級
子育て理解講座の実施校数	11校	11校	11校
家庭教育の大切さを感じることができた人の割合	78%	78%	78%
思いや悩みを共有できる仲間づくりができた人の割合	63%	63%	63%
子育て理解講座参加率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策1(市民の生涯学習を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	321	中央公民館活動事業	
担当所属	中央公民館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	中央公民館の主催事業における、家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示の各種事業及び公民館運営審議会の庶務を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業に参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための人材が育成され、住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	492	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育、成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・公民館運営審議会に関する庶務を行います。
令和05年度	492	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育、成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・公民館運営審議会に関する庶務を行います。
令和06年度	492	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育、成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・公民館運営審議会に関する庶務を行います。
合計	1,476	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
公民館講座数	8講座	8講座	8講座
佐倉学事業実施回数	3回	3回	3回
家庭教育事業実施回数	3回	3回	3回
青少年教育事業実施回数	9回	9回	9回
成人教育事業実施回数	1回	1回	1回
佐倉学事業参加者数	60人	60人	60人
家庭教育事業参加者数	30人	30人	30人
青少年教育事業参加者数	110人	110人	110人
成人教育事業参加者数	30人	30人	30人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策1(市民の生涯学習を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	766	市民カレッジ活動事業	
担当所属	中央公民館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	高齢社会のなかで、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え実践を通した生涯学習の場として、各種講座を開催します。
事業の目的	市民が健康で生きがいを持ちながら郷土愛を育み、地域の中で連帯を持ちながら住みよいまちづくりを考え行動していく主役として、共に学び行動する仲間づくりと、生涯を通した学習活動、学習の成果を活用した地域活動を支援します。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業へ参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	8,300	高齢社会のなかで、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え実践をとおした生涯学習の場として、各種講座を開催します。
令和05年度	8,300	高齢社会のなかで、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え実践をとおした生涯学習の場として、各種講座を開催します。
令和06年度	8,300	高齢社会のなかで、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え実践をとおした生涯学習の場として、各種講座を開催します。
合計	24,900	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
市民カレッジにおける学習実施回数	244回	244回	244回
市民カレッジ参加者数	7,400人	7,400人	7,400人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策1(市民の生涯学習を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	431	和田公民館活動事業	
担当所属	和田公民館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	和田公民館主催事業における、家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示の各種事業を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業に参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための人材が育成され、住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	736	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
令和05年度	736	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
令和06年度	736	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
合計	2,208	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
公民館講座数	17講座	17講座	17講座
佐倉学事業実施回数	12回	12回	12回
家庭教育事業実施回数	8回	8回	8回
青少年教育事業実施回数	45回	45回	45回
成人教育事業実施回数	25回	25回	25回
佐倉学事業参加者数	200人	200人	200人
家庭教育事業参加者数	150人	150人	150人
青少年教育事業参加者数	650人	650人	650人
成人教育事業参加者数	350人	350人	350人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策1(市民の生涯学習を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	432	弥富公民館活動事業	
担当所属	弥富公民館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	弥富公民館主催事業における、家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示の各種事業を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業に参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための人材が育成され、住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	781	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。
令和05年度	781	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。
令和06年度	781	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。
合計	2,343	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
弥富公民館講座数	9講座	9講座	9講座
佐倉学事業実施回数	40回	40回	40回
家庭教育事業実施回数	3回	3回	3回
青少年教育事業実施回数	40回	40回	40回
成人教育事業実施回数	5回	5回	5回
佐倉学事業参加者数	200人	200人	200人
家庭教育事業参加者数	30人	30人	30人
青少年教育事業参加者数	200人	200人	200人
成人教育事業参加者数	100人	100人	100人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策1(市民の生涯学習を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	97	根郷公民館活動事業	
担当所属	根郷公民館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	根郷公民館主催事業における、家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示の各種事業を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業に参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための人材が育成され、住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	611	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育、成人教育に関する事業を開催します。 ・高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
令和05年度	611	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育、成人教育に関する事業を開催します。 ・高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
令和06年度	611	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育、成人教育に関する事業を開催します。 ・高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
合計	1,833	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
根郷公民館講座数	27講座	27講座	27講座
佐倉学事業実施回数	5回	5回	5回
家庭教育事業実施回数	28回	28回	28回
青少年教育事業実施回数	23回	23回	23回
成人教育事業実施回数	25回	25回	25回
高齢者教育事業実施回数	11回	11回	11回
佐倉学事業参加者数	90人	90人	90人
家庭教育事業参加者数	860人	860人	860人
青少年教育事業参加者数	450人	450人	450人
成人教育事業参加者数	270人	270人	270人
高齢者教育事業参加者数	1,000人	1,000人	1,000人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策1(市民の生涯学習を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	885	志津公民館活動事業	
担当所属	志津公民館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	志津公民館主催事業における、家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示の各種事業を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業に参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための人材が育成され、住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	626	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。
令和05年度	626	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。
令和06年度	626	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。
合計	1,878	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
志津公民館講座数	14講座	14講座	14講座
佐倉学事業実施回数	15回	15回	15回
家庭教育事業実施回数	2回	2回	2回
青少年教育事業実施回数	4回	4回	4回
成人教育事業実施事業数	29回	29回	29回
佐倉学事業参加者数	230人	230人	230人
家庭教育事業参加者数	40人	40人	40人
青少年教育事業参加者数	80人	80人	80人
成人教育事業参加者数	650人	650人	650人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策1(市民の生涯学習を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	211	臼井公民館活動事業	
担当所属	臼井公民館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	臼井公民館の主催事業における、家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示、相談の各種事業及び図書の貸し出し業務を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業に参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための人材が育成され、住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	379	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
令和05年度	379	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
令和06年度	379	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
合計	1,137	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
公民館講座数	9講座	9講座	9講座
佐倉学事業実施回数	2回	2回	2回
家庭教育事業実施回数	10回	10回	10回
青少年教育事業実施回数	4回	4回	4回
成人教育事業実施回数	2回	2回	2回
佐倉学事業参加者数	40人	40人	40人
家庭教育事業参加者数	170人	170人	170人
青少年教育事業参加者数	65人	65人	65人
成人教育事業参加者数	40人	40人	40人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策1(市民の生涯学習を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	7325	コミュニティカレッジ活動事業	
担当所属	臼井公民館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	2年制カレッジを開設し、居住地域で生活・学習し、地域の課題解決への行動を起こすための手立てを学び、まちづくりに取り組む人材を育成します。
事業の目的	居住地域での実践活動意識を高め、参画と協働を学ぶ入口となる講座を実施します。自ら居住する地域に目を向け、地域課題に対して関心を高め、自ら地域を形成していこうとする気概を持って行動し、共に生き、支え合う地域づくりに寄与する人材の育成を目的とします。
事業の効果	居住地域での人間関係を見直し、近隣住民とともに地域の活性化に寄与し、地域で共に見守り、地域で共に支えあい、地域で共に生活をする等の環境整備に寄与する人材の育成を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	913	・2年制カレッジを開設し、居住地域で生活・学習し、地域の課題解決への行動を起こすための手立てを学び、まちづくりに取り組む人材を育成します。
令和05年度	913	・2年制カレッジを開設し、居住地域で生活・学習し、地域の課題解決への行動を起こすための手立てを学び、まちづくりに取り組む人材を育成します。
令和06年度	913	・2年制カレッジを開設し、居住地域で生活・学習し、地域の課題解決への行動を起こすための手立てを学び、まちづくりに取り組む人材を育成します。
合計	2,739	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
コミュニティカレッジさくら開講日数	28日	28日	28日
コミュニティカレッジさくら受講者数	373人	373人	373人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策1(市民の生涯学習を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-4目 / 経常経費		
事業名	100	読書普及推進事業	
担当所属	佐倉図書館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の読書普及のため、おはなし会、体験講座等を実施します。 ・一般向けの読書普及事業として、教養講座等を実施します。 ・保育園等への訪問事業、職場体験、ブックリスト作成等、また佐倉学に関する事業を実施します。 ・ボランティア育成のため養成講座を実施します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・読書により、子どもの生きるための様々な力を育む事業を実施・支援します。 ・市民が本を読むことに関心を持ち、生涯学習を始めるきっかけとなるよう講座等の読書普及推進事業を実施します。
事業の効果	子ども向け事業では、読書により新たな知識を得たり、感性や創造力を高めることを目的とします。一般向け事業では、読書に関心をもつきっかけとなる講座・講演により、趣味、教養、健康などの市民が生きがいを持つ機会が提供されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	1,161	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の読書普及のため、おはなし会、体験講座等を実施します。 ・一般向けの読書普及事業として、教養講座等を実施します。 ・保育園等への訪問事業、職場体験、ブックリスト作成等、また佐倉学に関する事業を実施します。 ・ボランティア育成のため養成講座を実施します。
令和05年度	1,161	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の読書普及のため、おはなし会、体験講座等を実施します。 ・一般向けの読書普及事業として、教養講座等を実施します。 ・保育園等への訪問事業、職場体験、ブックリスト作成等、また佐倉学に関する事業を実施します。 ・ボランティア育成のため養成講座を実施します。
令和06年度	1,161	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の読書普及のため、おはなし会、体験講座等を実施します。 ・一般向けの読書普及事業として、教養講座等を実施します。 ・保育園等への訪問事業、職場体験、ブックリスト作成等、また佐倉学に関する事業を実施します。 ・ボランティア育成のため養成講座を実施します。
合計	3,483	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
読書普及事業の実施回数(件数)	9回	9回	9回
読書普及事業の参加者数	5,600人	5,600人	5,600人

総合計画の位置付け		第4章-基本施策3-施策2(生涯学習の環境を整備します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 臨時経費	
事業名	12971	(仮称)佐倉図書館等新町活性化複合施設整備事業	
担当所属	社会教育課	事業期間	令和04年度～令和05年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉図書館の建替え等を核として、『歴史のまち』を象徴する旧城下町の保全や、交流人口の確保に資するなど、新町等旧佐倉地区の活性化に資する拠点施設を整備します。
事業の目的	『まち』『ひと』『しごと』の地域活性化の手法が脚光を浴びはじめている中で、佐倉図書館の建替え等を核として、地域再生に取り組みます。
事業の効果	『日本』を感じることができる城下町の再生は、まちの活性化に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	1,549,268	<ul style="list-style-type: none"> 施設建設工事(令和2年度～令和4年度) 工事施工監理委託料(令和2年度～令和4年度) 備品購入費(令和3年度～令和4年度) 消耗品購入費・物品等運搬委託料 展示物等制作委託料・上下水道負担金等 電話設定手数料・印刷製本費、開館時費用等 登記事務委託料等
令和05年度	3,766	<ul style="list-style-type: none"> 物品等運搬委託料
令和06年度	-	-
合計	1,553,034	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
事業箇所	1箇所	1箇所	-
工事進捗率	100%	-	-

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策2(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 臨時経費		
事業名	15412	旧佐倉図書館跡地駐車場整備事業	
担当所属	社会教育課	事業期間	令和04年度～令和05年度

【実施計画の概要】

事業の内容	旧城下町の保全や交流人口の確保などに資する(仮称)佐倉図書館等新町活性化複合施設の整備とともに、佐倉図書館の跡地を整備することにより、一層の活性化に資する施設とします。
事業の目的	移転改築となる佐倉図書館の跡地を整備することにより、新施設の駐車台数の確保と、駐車場以外にイベントなどに利用できるようにし、一層の地域活性化を目指します。
事業の効果	移転改築となる佐倉図書館の跡地を整備することは、さらなる地域の活性化につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	13,515	<ul style="list-style-type: none"> ・現図書館解体等設計委託料 ・アスベスト調査委託料 ・事前家屋調査委託料 ・敷地測量委託料
令和05年度	162,157	<ul style="list-style-type: none"> ・現図書館解体工事 ・現図書館跡地埋蔵文化財調査 ・現図書館跡地整備工事 ・事後家屋調査委託料
令和06年度	-	-
合計	175,672	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
実施箇所	1箇所	1箇所	-
事業実施内容	解体等設計	解体工事、整備工事	-

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策2(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-4目 / 臨時経費		
事業名	15431	図書館機器等整備事業	
担当所属	社会教育課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<p>(仮称)佐倉図書館等新町活性化複合施設の開館時期に図書館システムを導入し、併せてRFIDタグに連動した予約受取棚を整備することで、利用者の利便性を向上させます。</p> <p>また、図書館システムと連携したデジタルアーカイブシステムを導入し、収集する貴重な歴史・文化資料をオープンデータ化し、インターネット等で気軽に閲覧できるサービスを提供します。</p>
事業の目的	<p>図書館システムを整備することで、貸出・返却・蔵書管理等の基幹業務を円滑に行い、併せて、予約受取棚を整備することで、カウンター業務全般に対する業務量を削減することができます。</p> <p>また、図書館システムと連携したデジタルアーカイブシステムを導入し、当市の魅力を配信するツールとして積極的に活用し、市内外の多くの方に歴史・文化資料を知ることができます。</p>
事業の効果	<p>利用者自身が自動貸出機、返却機、予約受取棚を利用することにより、人と人との接触を減らすことができ、感染症対策になります。さらに、プライバシー保護に寄与するとともに貸出冊数や予約冊数の増加を見込むこともできます。</p> <p>また、デジタルアーカイブシステムは、貴重な歴史・文化資料を市民に公開し、シビックプライドの醸成につなげることができます。</p>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	10,134	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館システム整備事業(機器保守、システム保守) ・機器保守委託 ・RFIDタグ購入
令和05年度	79,859	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館システム整備事業(機器保守、システム保守) ・機器保守委託 ・RFIDタグ購入
令和06年度	79,859	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館システム整備事業(機器保守、システム保守) ・機器保守委託 ・RFIDタグ購入
合計	169,852	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
自動貸出機・自動返却機の整備館数	5館	5館	5館
予約受取棚を整備した館数	3館	3館	3館
自動貸出機・自動返却機を利用した点数	貸出895,183点 返却936,793点	貸出939,942点 返却983,632点	貸出939,942点 返却983,632点
デジタルアーカイブ閲覧件数	閲覧件数	閲覧件数	閲覧件数

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策2(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 臨時経費		
事業名	320	中央公民館施設整備事業	
担当所属	中央公民館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公民館施設及び設備の修繕等の整備を行います。
事業の目的	所要の施設整備を行うことにより、中央公民館における社会教育事業の円滑な推進を図ります。
事業の効果	安全で快適な学習活動の場と機会の提供をします。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	11,367	・屋内消火栓設備消火ポンプ更新 ・カレッジ棟屋上防水シート張替
令和05年度	-	-
令和06年度	-	-
合計	11,367	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
修繕・改修等件数	2件	-	-

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策2(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 臨時経費		
事業名	9281	和田公民館施設整備事業	
担当所属	和田公民館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	施設維持に必要な改修及び備品の交換を実施し、充実・整備を図ります。
事業の目的	施設等の充実・整備により、利用者の安全性の確保・利便性の向上を図ります。
事業の効果	市民にとって安全で快適な生涯学習・地域づくり活動の場と機会を提供できるようになります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	935	・高圧引込PAS交換修繕 935千円
令和05年度	-	-
令和06年度	-	-
合計	935	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
和田公民館利用者数	5,500人	5,500人	5,500人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策2(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 臨時経費		
事業名	10490	弥富公民館施設整備事業	
担当所属	弥富公民館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公民館・図書館等で社会教育事業を推進します。
事業の目的	利用者の安全確保の推進、利便性の向上のために、計画的な改修・改善を実施します。
事業の効果	市民にとっては、安全で快適な学習活動の場と機会の提供を受けることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	294	・敷地内の街灯交換工事を行います。
令和05年度	-	-
令和06年度	-	-
合計	294	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
修繕・改修等件数	1件	-	-

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策2(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 臨時経費		
事業名	10502	根郷公民館施設整備事業	
担当所属	根郷公民館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公民館施設及び設備の修繕等整備を行います。
事業の目的	計画的な改修・改善の実施により、利用者の安全確保及び利便性の向上を図ります。
事業の効果	市民にとっては、安全で快適な学習活動の場と機会の提供を受けることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	462	・自動扉(駐車場側外)開閉装置修繕を実施します。
令和05年度	99	・非常電源始動用バッテリー用触媒栓交換を実施します。
令和06年度	-	-
合計	561	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
修繕・改修等件数	1件	1件	-

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策2(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 臨時経費		
事業名	7621	臼井公民館施設改修事業	
担当所属	臼井公民館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	劣化・老朽化した設備の更新・修繕等により、適切な施設運営を行います。
事業の目的	施設の適正な維持管理に努めます。
事業の効果	市民にとっては、安全で快適な学習活動の場と機会の提供を受けることが出来ます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	567	・公民館図書室の空調設備が故障していることから、空調機器をレンタルし、学習環境の維持を図ります。
令和05年度	13,833	・ESCO事業により、老朽化が著しい公民館空調設備の更新を行い、学習環境の維持を図ります。
令和06年度	13,833	・ESCO事業により、老朽化が著しい公民館空調設備の更新を行い、学習環境の維持を図ります。
合計	28,233	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
修繕・改修等件数	1件	1件	1件
臼井公民館利用者数	41,000人	41,000人	41,000人

総合計画の位置付け		第4章-基本施策3-施策2(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-4目 / 経常経費		
事業名	318	図書館電算管理運営事業		
担当所属	佐倉図書館	事業期間	令和04年度～令和06年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	貸出、返却、予約、蔵書管理等のシステムの運用のため、書誌データの整備を行います。また、利用者閲覧用の法規、新聞記事の情報検索ソフト等を整備します。
事業の目的	書誌データは効果的な運用、利用者サービスの向上に繋がります。また、法規や新聞記事の検索情報提供ソフト等の整備により、利用者サービスの充実が図られます。
事業の効果	図書館運営の基幹となる図書館システムを効果的に運用し、迅速で正確な図書館サービスの提供を行うことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	5,413	<ul style="list-style-type: none"> 貸出、返却、予約、蔵書管理等のシステムの運用のため、書誌データの整備を行います。 利用者閲覧用の法規、新聞記事の情報検索ソフト等を整備します。
令和05年度	5,413	<ul style="list-style-type: none"> 貸出、返却、予約、蔵書管理等のシステムの運用のため、書誌データの整備を行います。 利用者閲覧用の法規、新聞記事の情報検索ソフト等を整備します。
令和06年度	5,413	<ul style="list-style-type: none"> 貸出、返却、予約、蔵書管理等のシステムの運用のため、書誌データの整備を行います。 利用者閲覧用の法規、新聞記事の情報検索ソフト等を整備します。
合計	16,239	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
ホームページ更新回数	12回	12回	12回
ホームページアクセス件数	200,000件	200,000件	200,000件

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策2(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-4目 / 臨時経費		
事業名	7587	図書館電算整備事業	
担当所属	佐倉図書館	事業期間	令和04年度

【実施計画の概要】

事業の内容	図書館システムの安定稼働のため、システム機器等の賃借、機器保守、システムソフトの保守を行い、図書館サービスの提供を行います。
事業の目的	図書館システムを整備することにより、貸出・返却・蔵書管理等の基幹業務の円滑な遂行、また、インターネットを活用した検索、予約等、市民サービスの充実を図ります。
事業の効果	図書館システムの整備により貸出・返却・蔵書管理等の基幹業務を円滑に行うことができ、また、インターネットを活用した蔵書検索、資料予約等の市民サービスの向上が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	18,201	・図書館システムの安定稼働のためシステム機器等の賃借、機器保守、システムソフトの保守を行い、図書館サービスを提供します。
令和05年度	-	-
令和06年度	-	-
合計	18,201	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
予約による貸出点数	224,100点	-	-
内インターネット分予約貸出点数	168,432点	-	-
図書貸出点数(全館分)	1,118,000点	-	-

総合計画の位置付け		第4章-基本施策3-施策2(生涯学習の環境を整備します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-4目 / 経常経費	
事業名	9584	図書資料購入事業	
担当所属	佐倉図書館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	図書館資料の充実を図るとともに円滑な資料提供のため、図書資料の選書、収集、整理、保存、蔵書点検、資料移管、除籍等の蔵書管理を行います。
事業の目的	市民の趣味、教養、健康など自己の生きがいづくりや生涯学習を支援する環境を充実させるため図書の選書、収集、蔵書管理を行います。
事業の効果	市民から要望のある資料、また社会情勢に適した資料の選書、収集を行うことで、市民の生きがいづくりや生涯学習の振興に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	35,261	・図書館資料の円滑な提供のため、図書資料の選書、収集、書誌データの作成、整備、保存、蔵書点検、資料移管、除籍等の蔵書管理を行います。
令和05年度	35,261	・図書館資料の円滑な提供のため、図書資料の選書、収集、書誌データの作成、整備、保存、蔵書点検、資料移管、除籍等の蔵書管理を行います。
令和06年度	35,261	・図書館資料の円滑な提供のため、図書資料の選書、収集、書誌データの作成、整備、保存、蔵書点検、資料移管、除籍等の蔵書管理を行います。
合計	105,783	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
図書購入冊数	23,000冊	23,000冊	23,000冊
視聴覚資料購入点数	100点	100点	100点
図書蔵書冊数	733,000冊	734,000冊	735,000冊
視聴覚資料蔵書点数	18,800点	18,800点	18,800点

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策2(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-4目 / 臨時経費		
事業名	14417	夢咲くら館管理運営事業	
担当所属	佐倉図書館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	夢咲くら館の開館に向けて、図書の購入等を行います。
事業の目的	夢咲くら館の開館後に、利用者が快適な環境で図書館を利用することができるように努めます。
事業の効果	夢咲くら館の開館後に、住民の教養と文化の向上に寄与できるように努めます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	58,433	令和5年3月に開館を予定している夢の咲くら館の開館準備及び施設維持管理を行います。
令和05年度	57,910	令和5年3月に開館を予定している夢の咲くら館の利用者が安全で快適に利用できるよう施設維持管理を行います。
令和06年度	37,120	令和5年3月に開館を予定している夢の咲くら館の利用者が安全で快適に利用できるよう施設維持管理を行います。
合計	153,463	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
図書購入冊数(開館準備分)	10,000冊	10,000冊	0冊
企画展示の実施回数	年6回	年6回	年6回
図書累計冊数	116,200冊	126,200冊	129,200冊
貸出冊数	120,000冊	126,000冊	132,000冊

総合計画の位置付け	第4章-基本施策3-施策2(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-4目 / 臨時経費		
事業名	9283	佐倉南図書館改修事業	
担当所属	佐倉南図書館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<p>社会教育施設の維持管理・環境整備を計画的に推進します。</p> <p>空調機器について、ESCO 事業による管理を行います。</p> <p>平成 26 年度の建築基準法改正にともなう特定天井調査の結果、新構造基準へ適合しない箇所があることが判明したため、開架書庫兼閲覧室の天井改修工事を実施します。</p>
事業の目的	<p>計画的な改修・修繕等の実施により、利用者の安全性確保及び利便性の向上を図ります。</p>
事業の効果	<p>利用者が、安心・安全かつ快適な環境で利用できます。</p>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	28,869	<ul style="list-style-type: none"> ・閲覧室の天井改修設計業務委託 ・空調機器について ESCO 事業による保守管理事業 ・多目的トイレ自動ドア修繕
令和05年度	82,939	<ul style="list-style-type: none"> ・閲覧室の天井改修工事(2か年の継続事業:40%) ・閲覧室の天井改修工事管理業務委託(2か年の継続事業:40%) ・ESCO 事業に伴う LED 照明改修工事費(2か年の継続事業:40%) ・空調機器について ESCO 事業による保守管理事業
令和06年度	118,261	<ul style="list-style-type: none"> ・閲覧室の天井改修工事(2か年の継続事業:60%) ・閲覧室の天井改修工事管理業務委託(2か年の継続事業:60%) ・ESCO 事業に伴う LED 照明改修工事費(2か年の継続事業:60%) ・空調機器について ESCO 事業による保守管理事業
合計	230,069	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
修繕・改修等件数	3件	2件	2件

総合計画の位置付け	第4章-基本施策4-施策1(青少年の健全育成に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 3款-3項-7目 / 経常経費		
事業名	54	青少年活動団体支援事業	
担当所属	こども政策課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	地域における青少年育成団体(佐倉市青少年相談員連絡協議会、佐倉市子ども会育成連盟、佐倉市青少年育成市民会議、ボーイスカウト・ガールスカウト育成会)への支援や連携により青少年活動を応援するとともに、青少年活動の担い手を育成します。
事業の目的	・青少年の健全育成を図ります。
事業の効果	・地域における青少年育成団体を支援することで、地域で青少年を育む機運の醸成が期待できます。 ・青少年を核とした地域のつながりを強めることが期待できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	3,887	地域における青少年育成団体(佐倉市青少年相談員連絡協議会、佐倉市子ども会育成連盟、佐倉市青少年育成市民会議、ボーイスカウト・ガールスカウト育成会)への支援や連携により青少年活動を応援するとともに、青少年活動の担い手を育成します。
令和05年度	3,887	地域における青少年育成団体(佐倉市青少年相談員連絡協議会、佐倉市子ども会育成連盟、佐倉市青少年育成市民会議、ボーイスカウト・ガールスカウト育成会)への支援や連携により青少年活動を応援するとともに、青少年活動の担い手を育成します。
令和06年度	3,887	地域における青少年育成団体(佐倉市青少年相談員連絡協議会、佐倉市子ども会育成連盟、佐倉市青少年育成市民会議、ボーイスカウト・ガールスカウト育成会)への支援や連携により青少年活動を応援するとともに、青少年活動の担い手を育成します。
合計	11,661	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
青少年活動団体数	4団体	4団体	4団体
団体が行う活動への参加人数	6,500人	6,500人	6,500人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策4-施策1(青少年の健全育成に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 3款-3項-7目 / 経常経費		
事業名	698	青少年施設管理運営事業	
担当所属	こども政策課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・佐倉市立青少年センター及び青年館の管理・運営を行います。
事業の目的	・青少年の健全育成を図ります。
事業の効果	・青少年団体等の活動拠点となります。 ・青少年が活動をとおして、交流等を図るなどし、経験や社会性を培うことができます。 ・効率的な施設運営となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	5,255	佐倉市立青少年センター及び青年館の管理・運営を行います。
令和05年度	5,255	佐倉市立青少年センター及び青年館の管理・運営を行います。
令和06年度	5,255	佐倉市立青少年センター及び青年館の管理・運営を行います。
合計	15,765	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
青少年センター開所日数	357日	358日	357日
青年館利用日数	1,040日	1,040日	1,040日
青少年センター施設利用者数	5,000人	5,000人	5,000人
青少年センター利用料収入	450千円	450千円	450千円

総合計画の位置付け	第4章-基本施策4-施策1(青少年の健全育成に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 3款-3項-7目 / 経常経費		
事業名	825	佐倉市ヤングプラザ管理運営事業	
担当所属	こども政策課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市ヤングプラザについて、指定管理者制度を活用し、青少年が気軽に集える場を提供し、効果的・効率的な管理・運営を行います。
事業の目的	青少年に対して、活動拠点「ヤングプラザ」を提供し、青少年活動を支援します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年が安心して集うことができます。 ・青少年の交流を図ることができます。 ・青少年による音楽活動など、活動の拠点となります。 ・効率的な施設運営となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	25,212	佐倉市ヤングプラザについて、指定管理者制度を活用して効果的・効率的な管理・運営を行います。
令和05年度	25,212	佐倉市ヤングプラザについて、指定管理者制度を活用して効果的・効率的な管理・運営を行います。
令和06年度	25,212	佐倉市ヤングプラザについて、指定管理者制度を活用して効果的・効率的な管理・運営を行います。
合計	75,636	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
実施事業数	120事業	120事業	120事業
開所日数	359日	360日	359日
施設利用者の満足度	80%	80%	80%
事業参加者数	3,000人	3,000人	3,000人
施設利用者数	36,000人	36,000人	36,000人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策4-施策1(青少年の健全育成に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 3款-3項-7目 / 臨時経費		
事業名	9285	青少年施設整備事業	
担当所属	こども政策課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・青少年施設(青年館9館、青少年センター、ヤングプラザ)の施設整備、施設改修を行います。
事業の目的	・老朽化している施設を計画的に整備、修繕することで、青少年施設の保全を図ります。
事業の効果	・青少年施設で青少年が安心して活動ができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	2,439	・ヤングプラザの高圧負荷開閉器修繕工事を行います。 ・ヤングプラザの学習室の照明器具更新(LED)工事を行います。
令和05年度	1,215	・ヤングプラザの2階ブラウジングサロン照明器具更新(LED)工事を行います。 ・ヤングプラザ2階機械室給気ダクトの修繕を行います。
令和06年度	0	-
合計	3,654	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
施設整備の実施件数	2件	2件	0件
施設整備における事故発生件数	0件	0件	0件

総合計画の位置付け	第4章-基本施策4-施策2(地域とのふれあいを増やします)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 経常経費		
事業名	278	成人の日事業	
担当所属	こども政策課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新成人を対象に佐倉市及び佐倉市教育委員会の主催による成人式を実施します。 ・新成人を中心にした成人式運営委員会を組織し、成人式を運営します。 ・市民ボランティアの協力を得て、成人式を開催することで、市民と共に新成人を祝い励まします。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・大人になったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝い励まします。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の自立を促す機会となります。 ・若者の交友を深める機会となります。 ・成人式運営委員の活動とおし、若者の社会性を培う機会となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	3,717	<ul style="list-style-type: none"> ・新成人を対象に佐倉市及び佐倉市教育委員会の主催による成人式を実施します。 ・新成人を中心にした成人式運営委員会を組織し、成人式を運営します。
令和05年度	3,717	<ul style="list-style-type: none"> ・新成人を対象に佐倉市及び佐倉市教育委員会の主催による成人式を実施します。 ・新成人を中心にした成人式運営委員会を組織し、成人式を運営します。
令和06年度	3,717	<ul style="list-style-type: none"> ・新成人を対象に佐倉市及び佐倉市教育委員会の主催による成人式を実施します。 ・新成人を中心にした成人式運営委員会を組織し、成人式を運営します。
合計	11,151	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
成人式実施回数	1回	1回	1回
成人式参加率	75.0%	75.0%	75.0%
成人式運営委員に参加しての満足度	80%	80%	80%

総合計画の位置付け	第4章-基本施策4-施策2(地域とのふれあいを増やします)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 3款-3項-7目 / 経常経費		
事業名	824	青少年健全育成推進事業	
担当所属	こども政策課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会の交流事業である「佐倉市子ども会中央交流フェスティバル」を実施します。 ・子どもリーダーの人材育成事業である「ジュニアリーダー初級認定講習会」を実施します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会活動を通じて、子どもの体験活動の充実を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会中央交流フェスティバルでは、子どもの体験の機会を設けることで、積極性等子どもの資質を高めます。 ・ジュニアリーダー初級認定講習会に参加することで、子どもの社会性を高めます。 ・ジュニアリーダー初級有資格者の認定援助を行い、資格のある人材の育成を行います。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	886	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会の交流事業である「佐倉市子ども会中央交流フェスティバル」を実施します。 ・子どもリーダーの人材育成事業である「ジュニアリーダー初級認定講習会」を実施します。
令和05年度	886	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会の交流事業である「佐倉市子ども会中央交流フェスティバル」を実施します。 ・子どもリーダーの人材育成事業である「ジュニアリーダー初級認定講習会」を実施します。
令和06年度	886	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会の交流事業である「佐倉市子ども会中央交流フェスティバル」を実施します。 ・子どもリーダーの人材育成事業である「ジュニアリーダー初級認定講習会」を実施します。
合計	2,658	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
子ども会中央交流フェスティバル実施回数	1回	1回	1回
ジュニアリーダー初級認定講習会実施回数	1回	1回	1回
ジュニアリーダー初級認定講習会受講者数	32人	32人	32人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策1(スポーツを楽しむ機会を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-1目 / 臨時経費		
事業名	11787	スポーツ交流振興事業	
担当所属	地域創生課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	全国大会、国際大会に出場する選手の事前キャンプを市内のスポーツ施設に誘致します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生や市民に一流アスリートの練習を見学する機会を提供します。 ・市民に一流アスリートと交流する機会を提供します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを行う市民が増加します。 ・スポーツ競技力の向上につながります。 ・青少年・市民の国際理解の促進が期待できます。 ・健康な市民が増加し、医療費の削減が期待できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	3,437	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツレスリング連盟によるレスリング交流開催 ・パラスポーツ体験教室の開催
令和05年度	0	-
令和06年度	0	-
合計	3,437	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
事前キャンプ等誘致活動を実施した対象団体数	1団体	-	-
交流イベント実施回数	2回	-	-
交流事業参加者数	100人	-	-

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策1(スポーツを楽しむ機会を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-1目 / 経常経費		
事業名	172	スポーツ大会事業	
担当所属	生涯スポーツ課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市体育協会やスポーツ推進委員と連携し、市民大会、市制記念駅伝競走大会、子ども相撲大会、ミニバレー大会を開催します。 ・実行委員会形式により佐倉マラソンを開催します。 ・市体育協会やスポーツ推進委員と連携し、さくらスポーツフェスティバル、ニュースポーツまつりなどのイベントを開催します。 ・佐倉マラソンの運営経費等に補助金交付による支援を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のスポーツ活動を推進します。 ・市民がスポーツに触れられる機会を提供します。 ・市民のスポーツ競技力向上を図ります。 ・ニュースポーツを紹介し、普及します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを行う市民が増加します。 ・市民の健康、体力づくりやスポーツ競技力の向上につながります。 ・ニュースポーツの紹介によりスポーツの選択肢が広がります。 ・健康な市民が増加し、医療費の削減が期待できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	3,789	<ul style="list-style-type: none"> ・市民大会、市制記念駅伝競走大会、子ども相撲大会、ミニバレー大会を開催します。 ・さくらスポーツフェスティバル、ニュースポーツまつりを開催します。 ・佐倉マラソンを開催します。 ・佐倉マラソンに補助金を交付します。
令和05年度	3,789	<ul style="list-style-type: none"> ・市民大会、市制記念駅伝競走大会、子ども相撲大会、ミニバレー大会を開催します。 ・さくらスポーツフェスティバル、ニュースポーツまつりを開催します。 ・佐倉マラソンを開催します。 ・佐倉マラソンに補助金を交付します。
令和06年度	3,789	<ul style="list-style-type: none"> ・市民大会、市制記念駅伝競走大会、子ども相撲大会、ミニバレー大会を開催します。 ・さくらスポーツフェスティバル、ニュースポーツまつりを開催します。 ・佐倉マラソンを開催します。 ・佐倉マラソンに補助金を交付します。
合計	11,367	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
市民大会競技数及び種目数	19競技 21種目	19競技 21種目	19競技 21種目
佐倉マラソンの開催回数	1回	1回	1回
スポーツ大会、イベントの開催回数	5回	5回	5回
市民大会参加者数	7,100人	7,100人	7,100人
佐倉マラソン参加申込者における市民の割合	22.8%	22.8%	22.8%
ニュースポーツまつり参加者数	200人	200人	200人
市制記念駅伝競走大会参加チーム数及び参加者数	83チーム 440人	83チーム 440人	83チーム 440人
子ども相撲大会参加者数	165人	165人	165人
さくらスポーツフェスティバル参加者数	750人	750人	750人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策1(スポーツを楽しむ機会を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-1目 / 臨時経費		
事業名	277	指導者育成・支援事業	
担当所属	生涯スポーツ課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員主管によるスポーツイベントを実施します。 ・スポーツ推進委員の育成や支援を行います。 ・スポーツリーダーバンクに登録するスポーツ指導者を、地域や団体の活動の場に派遣します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のスポーツ活動を推進します。 ・子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の方に、生涯スポーツ普及への支援を行います。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを行う市民が増加します。 ・市民のスポーツ技能向上につながります。 ・ニュースポーツの紹介によりスポーツの選択肢が広がります。 ・市民の体力づくりが図られます。 ・健康な市民が増加し、医療費の削減が期待できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	2,897	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員主管によるスポーツイベントを実施します。 ・スポーツ推進委員の育成や支援を行います。 ・スポーツリーダーバンクに登録するスポーツ指導者を、地域や団体の活動の場に派遣します。
令和05年度	2,008	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員主管によるスポーツイベントを実施します。 ・スポーツ推進委員の育成や支援を行います。 ・スポーツリーダーバンクに登録するスポーツ指導者を、地域や団体の活動の場に派遣します。
令和06年度	2,897	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員主管によるスポーツイベントを実施します。 ・スポーツ推進委員の育成や支援を行います。 ・スポーツリーダーバンクに登録するスポーツ指導者を、地域や団体の活動の場に派遣します。
合計	7,802	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
スポーツ推進委員主管イベントの開催回数	3事業	3事業	3事業
スポーツ推進委員会、講習会の開催回数	4回	3回	4回
スポーツリーダーバンク指導者講習会実施回数	1回	1回	1回
スポーツ推進委員主管のスポーツイベントの参加者数	1,100人	1,100人	1,100人
スポーツリーダーバンク派遣時受講者数	170人	170人	170人
スポーツリーダーバンク指導者派遣回数	10回	10回	10回

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策1(スポーツを楽しむ機会を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-1目 / 臨時経費		
事業名	7511	郡・県民体育大会事業	
担当所属	生涯スポーツ課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・印旛郡市スポーツ協会と連携し、印旛郡市民体育大会を開催します。 ・千葉県スポーツ協会と連携し、千葉県民体育大会を開催します。 ・印旛郡市民体育大会、千葉県民体育大会に選手を派遣するとともに、選手への支援を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の体力や競技力の向上を図ります。 ・定期的にスポーツをする市民を増加させます。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の体力や競技力向上につながります。 ・「スポーツ立県ちば」の実現につながります。 ・国民体育大会で活躍するような選手の輩出が期待できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	417	<ul style="list-style-type: none"> ・印旛郡市民体育大会に選手を派遣するとともに、傷害保険加入等の選手への支援を行います。 ・印旛郡市民体育大会3競技(陸上競技・軟式野球・卓球)を当市で開催します。 ・千葉県民体育大会2競技(カヌー・レスリング)を当市で開催します。
令和05年度	300	<ul style="list-style-type: none"> ・印旛郡市民体育大会に選手を派遣するとともに、傷害保険加入等の選手への支援を行います。 ・印旛郡市民体育大会2競技(軟式野球・卓球)を当市で開催します。 ・千葉県民体育大会のレスリング競技を当市で開催します。
令和06年度	943	<ul style="list-style-type: none"> ・印旛郡市民体育大会に選手を派遣するとともに、傷害保険加入等の選手への支援を行います。 ・印旛郡市民体育大会総合開会式、閉会式を当市で開催するほか、3競技(陸上競技他2競技)を開催します。 ・千葉県民体育大会のレスリング競技を開催します。
合計	1,660	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
印旛郡市民体育大会への選手派遣競技数	17競技	17競技	17競技
印旛郡市民体育大会における市競技会場数	3会場	2会場	3会場
千葉県民体育大会の競技開催数	2競技	1競技	1競技
印旛郡市民体育大会3位以内の種目数	25種目	25種目	25種目

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策1(スポーツを楽しむ機会を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-1目 / 経常経費		
事業名	9587	スポーツ団体支援事業	
担当所属	生涯スポーツ課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市体育協会が開催するスポーツ大会やスポーツ教室に要する経費、印旛郡市民体育大会、千葉県民体育大会への選手派遣に係る交通費に対して補助金を交付します。 ・佐倉市スポーツ少年団が行う体力テスト会等の経費に補助金を交付します。 ・印旛郡市スポーツ協会に市町負担金を支出します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のスポーツ活動を推進します。 ・市民がスポーツに触れられる機会を提供します。 ・市民のスポーツ競技力向上を図ります。 ・スポーツを通し青少年の健全育成を図ります。 ・こどもの体力向上を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを行う市民が増加します。 ・市民の健康や体力づくり、スポーツ競技力の向上につながります。 ・「スポーツ立県ちば」の実現につながります。 ・国民体育大会で活躍するような選手の輩出が期待できます。 ・こどもの体力向上につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	7,583	<ul style="list-style-type: none"> ・市体育協会、市スポーツ少年団に補助金を交付します。 ・印旛郡市スポーツ協会に負担金を支出します。
令和05年度	7,583	<ul style="list-style-type: none"> ・市体育協会、市スポーツ少年団に補助金を交付します。 ・印旛郡市スポーツ協会に負担金を支出します。
令和06年度	7,583	<ul style="list-style-type: none"> ・市体育協会、市スポーツ少年団に補助金を交付します。 ・印旛郡市スポーツ協会に負担金を支出します。
合計	22,749	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
印旛郡市民体育大会への選手派遣競技数	17競技	17競技	17競技
スポーツ少年団体力テスト会の開催回数	1回	1回	1回
印旛郡市民体育大会3位以内の種目数	25種目	25種目	25種目
スポーツ少年団体力テスト会参加団体数及び参加者数	14団体 218人	14団体 218人	14団体 218人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策1(スポーツを楽しむ機会を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-1目 / 経常経費		
事業名	9588	スポーツ教室事業	
担当所属	生涯スポーツ課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市民がスポーツや運動をはじめきっかけづくりとなるよう、スポーツ教室、体操教室を開催します。 ・各種競技のトップアスリートを招きスポーツ教室を開催します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のスポーツ活動を推進します。 ・市民がスポーツに触れられる機会を提供します。 ・市民のスポーツ競技力向上を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを行う市民が増加します。 ・市民の体力づくりや健康づくりにつながります。 ・スポーツ競技力の向上につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	546	<ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ教室やマラソンクリニックを開催します。 ・トップアスリート教室を開催します。
令和05年度	546	<ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ教室やマラソンクリニックを開催します。 ・トップアスリート教室を開催します。
令和06年度	546	<ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ教室やマラソンクリニックを開催します。 ・トップアスリート教室を開催します。
合計	1,638	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
スポーツ教室、体操教室の開催教室数	8教室	8教室	8教室
トップアスリート教室開催回数	1回	1回	1回
スポーツ教室、体操教室受講者数	600人	600人	600人
トップアスリート教室受講者数	120人	120人	120人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策1(スポーツを楽しむ機会を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-1目 / 臨時経費		
事業名	11788	スポーツ啓発事業	
担当所属	生涯スポーツ課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市内の子どもたちを対象に、元読売巨人軍の選手による少年野球教室を実施します。 ・実行委員会を組織し、プロ野球イースタンリーグの公式戦を実施します。 ・イースタンリーグ公式戦の大会運営費等に補助金を交付し、支援を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市内少年野球の競技力向上につながります。 ・市民のスポーツへの関心を高めます。 ・市民がスポーツに触れられる機会を提供します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを行う市民が増加します。 ・スポーツに関わる市民が増加します。 ・スポーツ競技力の向上につながります。 ・特色ある事業として佐倉市の魅力が高まります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	7,293	<ul style="list-style-type: none"> ・長嶋茂雄少年野球教室を実施します。 ・イースタンリーグ公式戦を実施します。 ・イースタンリーグ実行委員会に補助金を交付します。
令和05年度	7,293	<ul style="list-style-type: none"> ・長嶋茂雄少年野球教室を実施します。 ・イースタンリーグ公式戦を実施します。 ・イースタンリーグ実行委員会に補助金を交付します。
令和06年度	7,293	<ul style="list-style-type: none"> ・長嶋茂雄少年野球教室を実施します。 ・イースタンリーグ公式戦を実施します。 ・イースタンリーグ実行委員会に補助金を交付します。
合計	21,879	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
野球教室開催回数	1回	1回	1回
イースタンリーグ公式戦開催回数	1回	1回	1回
野球教室参加者人数	513人	513人	513人
イースタンリーグ公式戦来場者人数	2,665人	2,665人	2,665人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策2(スポーツ施設を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-2目 / 臨時経費		
事業名	7488	スポーツ施設整備事業	
担当所属	生涯スポーツ課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市民体育館、青少年体育館等のスポーツ施設について、指定管理者と連携し、必要となる大規模な修繕や改修等を行います。 ・運動用具や機器等の整備を指定管理者と連携して行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が安全に利用できる施設を目指します。 ・市民が快適にスポーツを行える施設にします。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを行う市民が増加します。 ・健康な市民の増加につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	17,894	<ul style="list-style-type: none"> ・市民体育館非常用発電整流器部品交換工事 ・市民体育館空手マット購入 ・小出義雄記念陸上競技場写真判定機購入(岩名) ・小出義雄記念陸上競技場公認手数料(岩名) ・球技場フットサル用ゴール購入(岩名)
令和05年度	-	-
令和06年度	-	-
合計	17,894	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
スポーツ施設や設備の大規模な修繕及び改修件数	速やかに対応する	速やかに対応する	速やかに対応する
市民体育館利用団体数及び利用者数	31,400 団体 154,600 人	31,400 団体 154,600 人	31,400 団体 154,600 人
岩名運動公園有料スポーツ施設(プールを除く)利用団体数及び利用者数	15,000 団体 266,400 人	15,000 団体 266,400 人	15,000 団体 266,400 人
岩名運動公園プール利用者数	7,200 人	7,200 人	7,200 人
上座総合公園プール利用者数	9,400 人	9,400 人	9,400 人
大作野球場利用団体数及び利用者数	300 団体 8,300 人	300 団体 8,300 人	300 団体 8,300 人
直弥テニスコート利用団体数及び利用者数	3,900 団体 22,400 人	3,900 団体 22,400 人	3,900 団体 22,400 人
青少年体育館利用団体数及び利用者数	800 団体 11,100 人	800 団体 11,100 人	800 団体 11,100 人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策2(スポーツ施設を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-2目 / 経常経費		
事業名	9589	スポーツ施設管理運営事業	
担当所属	生涯スポーツ課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による市民体育館、青少年体育館及び岩名運動公園、上座総合公園、直弥公園、大作公園の有料スポーツ施設の適切な管理運営を行います。 グラウンドゴルフやウォーキングなどで市民に親しまれている西志津スポーツ等多目的広場における草刈等の定期的な維持管理を行います。 少年野球などスポーツ・レクリエーションの場として利用される運動広場を、民間団体が借地により確保する場合に補助金を交付します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による民間のノウハウを生かした質の高いサービスの提供を行います。 施設利用時の安全を第一に考えた快適で満足度の高いスポーツ施設の実現を目指します。 運動広場管理運営事業の補助により、市有グラウンド不足を補完します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ施設を利用する市民が増加し、スポーツ活動が盛んになります。 市民の健康・体力づくりに対する関心を高め、健康の保持、増進が図られます。 運動広場におけるスポーツ・レクリエーション活動を通して、青少年の健全育成や地域コミュニティの醸成などにつながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	109,063	<ul style="list-style-type: none"> 市民体育館、青少年体育館、岩名運動公園外 3 公園内有料スポーツ施設について、指定管理者による管理運営を行います。 西志津スポーツ等多目的広場の維持管理を行います。 運動広場管理運営事業補助金を交付します。
令和05年度	109,063	<ul style="list-style-type: none"> 市民体育館、青少年体育館、岩名運動公園外 3 公園内有料スポーツ施設について、指定管理者による管理運営を行います。 西志津スポーツ等多目的広場の維持管理を行います。 運動広場管理運営事業補助金を交付します。
令和06年度	109,063	<ul style="list-style-type: none"> 市民体育館、青少年体育館、岩名運動公園外 3 公園内有料スポーツ施設について、指定管理者による管理運営を行います。 西志津スポーツ等多目的広場の維持管理を行います。 運動広場管理運営事業補助金を交付します。
合計	327,189	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
市民体育館の開館日数	347日	347日	347日
岩名陸上競技場の開場日数	348日	348日	348日
市民体育館利用団体数及び利用者数	31,400団体 154,600人	31,400団体 154,600人	31,400団体 154,600人
岩名運動公園有料スポーツ施設(プールを除く)利用団体数及び利用者数	15,000団体 266,400人	15,000団体 266,400人	15,000団体 266,400人
岩名運動公園プール利用者数	7,200人	7,200人	7,200人
上座総合公園プール利用者数	9,400人	9,400人	9,400人
大作野球場利用団体数及び利用者数	300団体 8,800人	300団体 8,800人	300団体 8,800人
直弥テニスコート利用団体数及び利用者数	3,900団体 22,400人	3,900団体 22,400人	3,900団体 22,400人
青少年体育館利用団体数及び利用者数	800団体 11,100人	800団体 11,100人	800団体 11,100人

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策2(スポーツ施設を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-1目 / 経常経費		
事業名	319	学校スポーツ開放推進事業	
担当所属	社会教育課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の体育館及び校庭を開放します。(スポーツ開放) ・小学校の校庭を開放します。(遊び場開放)
事業の目的	小中学校の校庭・体育館を、学校教育に支障のない範囲で、市民のスポーツ及びレクリエーション、その他公共活動の場として開放することにより、市民の健康増進、情操の涵養及び教養の向上を図ります。
事業の効果	学校開放を推進することにより、市民の学校に対する愛着や、親しみ、理解がさらに深められます。また、市民の健康増進や教育の向上につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	16,563	学校教育に支障のない範囲で、学校のスポーツ施設を開放し、市民に提供するため、管理指導員を配置するとともに、施設の維持管理を行います。
令和05年度	16,563	学校教育に支障のない範囲で、学校のスポーツ施設を開放し、市民に提供するため、管理指導員を配置するとともに、施設の維持管理を行います。
令和06年度	16,563	学校教育に支障のない範囲で、学校のスポーツ施設を開放し、市民に提供するため、管理指導員を配置するとともに、施設の維持管理を行います。
合計	49,689	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
学校開放を行う学校数	34校	34校	34校
学校開放利用者数	715,000人	715,000人	715,000人
学校開放利用団体数	385団体	385団体	385団体